

参考資料 1

公共交通に関する市民アンケート調査結果

【性別・年齢別・居住区域別クロス集計編】

目次

(1)	調査目的.....	参考 1-1
(2)	調査実施概要.....	参考 1-1
①	調査時期、方法.....	参考 1-1
②	設問項目.....	参考 1-1
③	回収数.....	参考 1-1
④	アンケート調査票.....	参考 1-2
(3)	クロス集計結果（性別・年齢別・居住区域別）.....	参考 1-8
①	個人属性.....	参考 1-8
②	日常生活の移動.....	参考 1-10
③	公共交通の利用頻度、満足度.....	参考 1-28
④	自動車から公共交通への切り替え意向.....	参考 1-38
⑤	「のる my car」のあり方について.....	参考 1-41

(1) 調査目的

市民の交通に関する移動実態やニーズを把握し、「滑川市地域公共交通網形成計画」の策定に必要な基礎資料とするため、市民 2,000 人を対象として、日常生活の移動や頻度、公共交通に対する満足度や改善要望の調査を実施した。

(2) 調査実施概要

① 調査時期、方法

- ・平成 29 年 7 月 11 日配布
- ・アンケート回収締め切り：7 月 28 日
- ・住民基本台帳から 16 歳以上の市民を対象に無作為に 2,000 人を抽出した。

※抽出にあたっては、地区別・年齢階層別に集計に必要なサンプル数が確保されるよう配慮した。

② 設問項目

- ・個人属性
性別・年齢・居住地・免許有無・自動車有無
- ・日常生活の移動（通勤・通学、買物、通院等）
目的地、移動手手段、公共交通の利用の有無、公共交通を利用しない理由
- ・公共交通の利用頻度、満足度
公共交通（あいの風とやま鉄道、富山地鉄（電車）、富山地鉄（バス）、のる my car）の利用頻度及び満足度、公共交通の改善が必要だと思う事項
- ・自動車から公共交通への切り替え意向
切り替え可能性及び頻度、切り替え先、自家用車の今後の運転方針
- ・「のる my car」のあり方について
「のる my car」の必要性、市の運行経費負担について、今後の運行について

③ 回収数

907 人（回収率：45.4%）

④ アンケート調査票

公共交通に関する市民アンケートへの協力をお願い

利用しやすい公共交通をみんなで考えましょう！

市民の皆様のご意見をお聞かせください

現在、滑川市では、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道（電車・バス）、コミュニティバス『のる my car』などの公共交通が運行され、皆様の日常生活の移動手段としてご利用いただいています。

今回、日常生活の移動手段や公共交通に関するご意見を把握し、より良い公共交通を実現するため、アンケート調査を実施させていただきます。いただいたご意見すべてにおこたえすることはできませんが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートは、平成29年7月1日現在で滑川市にお住まいの16歳以上の方の中から無作為に2,000人を抽出し、送付しております。ご回答いただいた内容については、統計処理のためのみに使用し、他では一切使用しないことを申し添えます。

平成29年7月 滑川市生活環境課

【アンケートのご記入方法について】

1. 回答は、該当する番号を○で囲んでください。また、質問ごとに、選択する○の数や、場所を直接記入するなど、回答方法が指定されていますのでご注意ください。
2. 回答後は、同封の返信用封筒に入れ、**平成29年7月28日（金）までに**、郵便ポストに投かん（切手は不要）してください。

【お問い合わせ】 滑川市生活環境課
所在地：〒936-8601 滑川市寺家町104
TEL：076-475-2111（内線331）
FAX：076-475-6299
E-MAIL：seikatsu@city.namerikawa.lg.jp

滑川市の公共交通に対する
多くのご意見をお待ちしております！



問3. その他、定期的な移動（買物、通院等）についてお聞きます。

3-1. 通勤・通学以外で、定期的な移動（買物、通院等）はありますか。

1. ある ⇒下表へ	2. ない ⇒問4へ
------------	------------

↓「1」を選択された方は詳しい移動の内容をお聞かせください。

3-2	移動目的・目的地	1. 買物（店名：） 2. 通院（病院・診療所名：） 3. その他（施設名等：） ※目的地の店名、病院・診療所名、施設名等についても必ずご記入ください。
3-3	市内での移動手段（複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全てに○）	1. 自家用車 2. 原付/バイク 3. 家族等による送迎 4. 施設等の送迎 5. あいの風とやま鉄道 6. 富山地方鉄道（電車） 7. 富山地方鉄道（バス） 8. のる my car 9. タクシー 10. 徒歩 11. 自転車 12. その他（ ） （上記で3を選んだ方のみ）送迎先を1つ選んでください 1. 駅・バス停まで（ 駅・バス停） 2. 目的地まで
3-4	買物、通院に電車、バスを利用していますか	1. 利用している 2. 利用していない （上記で2を選んだ方のみ）その主な理由を2つまで選んでください 1. 自宅近くに駅・バス停がない 2. 目的地へ向かう路線がない 3. 乗り換えが不便 4. 運行本数が少ない 5. 運賃が高い 6. その他（ ）

Ⅲ. 公共交通（電車、バス）の利用状況について

問4. 公共交通（電車、バス）の利用状況についてお聞きます。

4-1. 最近1年間で、市内の公共交通を利用しましたか（各項目1つだけ○）。

あいの風とやま鉄道	1. 週5日以上 4. 月に1～3日	2. 週に3～4日 5. 年に6～11回	3. 週に1～2日 6. それ以下/利用しない
富山地方鉄道（電車）	1. 週5日以上 4. 月に1～3日	2. 週に3～4日 5. 年に6～11回	3. 週に1～2日 6. それ以下/利用しない
富山地方鉄道（バス）	1. 週5日以上 4. 月に1～3日	2. 週に3～4日 5. 年に6～11回	3. 週に1～2日 6. それ以下/利用しない
のる my car（コミュニティバス）	1. 週5日以上 4. 月に1～3日	2. 週に3～4日 5. 年に6～11回	3. 週に1～2日 6. それ以下/利用しない

4-2. 公共交通に対する満足度を教えてください（各項目1つだけ○）。

あいの風 とやま鉄道	1. 満足している	2. まあまあ満足している	3. やや不満を感じる	4. 不満を感じる	5. わからない
富山地方鉄道 (電車)	1. 満足している	2. まあまあ満足している	3. やや不満を感じる	4. 不満を感じる	5. わからない
富山地方鉄道 (バス)	1. 満足している	2. まあまあ満足している	3. やや不満を感じる	4. 不満を感じる	5. わからない
のるmy car (コミュニティバス)	1. 満足している	2. まあまあ満足している	3. やや不満を感じる	4. 不満を感じる	5. わからない

4-3. 公共交通（電車、バス）の改善が必要と思われる事項について、3つまで○をつけてください。

1. 自宅近くへのバス停の設置	
2. 目的地へ直接向かうバス路線の設置→（具体的な目的地：_____）	
3. 乗り降りしやすいバスの導入	
4. 利用しやすい時間帯のバスの運行→（具体的な時間帯：_____）	
5. 駅でのバスや電車への乗り継ぎ時間の短縮	
6. バス停や駅での待合環境（待合室、ベンチ等）の整備	
7. 時刻表通りの運行	
8. その他（_____）	

問5. 公共交通（電車、バス）への利用意向についてお聞きします。

5-1. 今後、通勤・通学や通院、買物などの移動を公共交通に切り替えることは可能ですか。
（1～7のうち1つだけ○）。

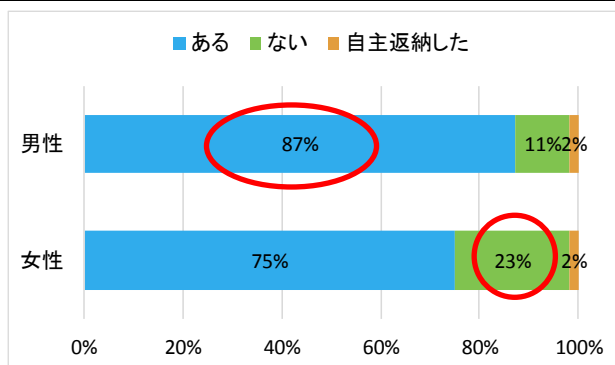
1. 毎日、公共交通に切り替えることができる、既に切り替えている	} ⇒5-2 へ
2. 週に1度くらいなら、公共交通に切り替えることができる	
3. 月に1度くらいなら、公共交通に切り替えることができる	
4. 半年に1度くらいなら、公共交通に切り替えることができる	
5. 年に1度くらいなら、公共交通に切り替えることができる	
6. 公共交通を利用したいが、目的地に移動できる公共交通がないため利用できない	
7. 公共交通を利用することは全く考えられない	⇒5-3 へ

(3) クロス集計結果（性別・年齢別・居住区域別）

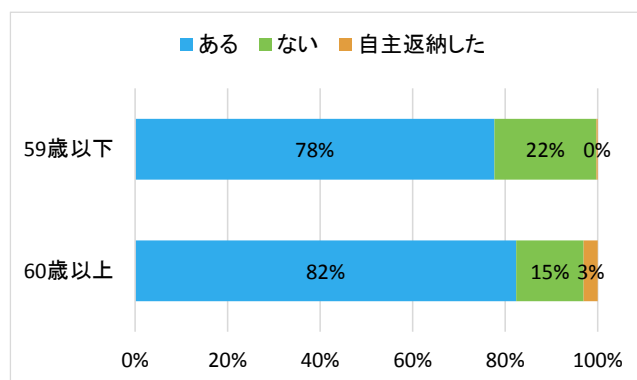
① 個人属性

(ア) 免許の有無

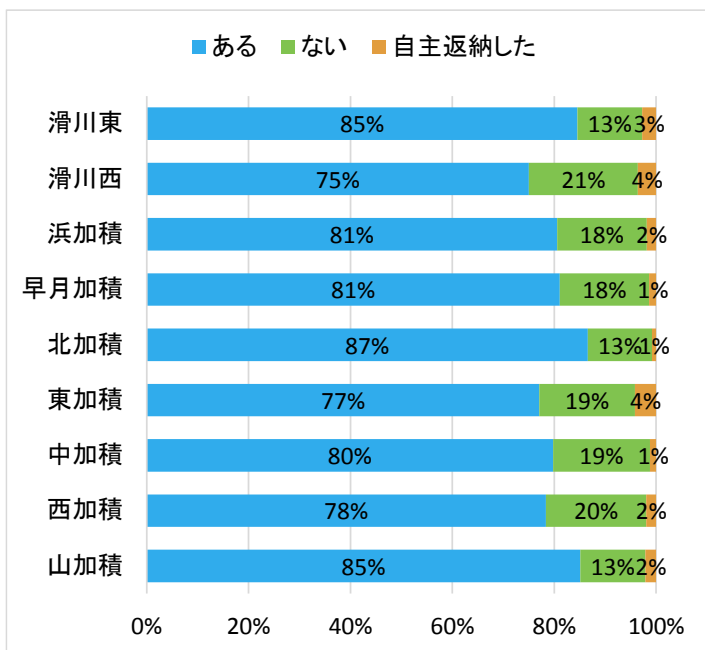
- 免許保有率は、女性よりも男性の方が高い。
- 59歳以下と60歳以上の免許保有者は、どちらもほぼ8割を占めている。
- 各地区の免許保有率は、75%～87%と地区に関わらず高い。



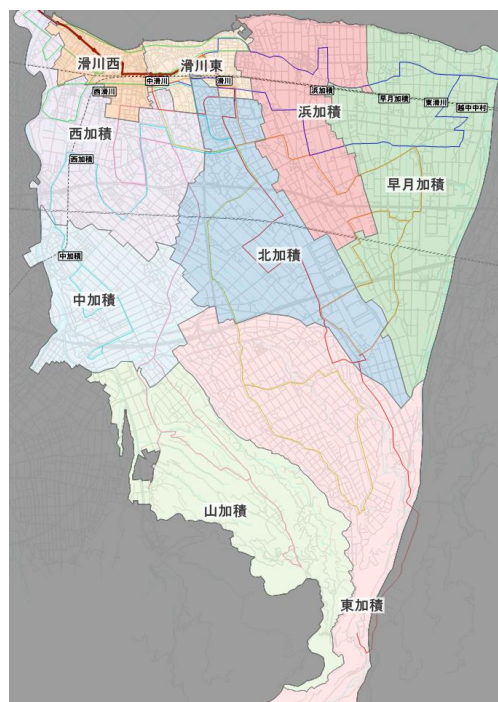
<性別>



<年齢別>



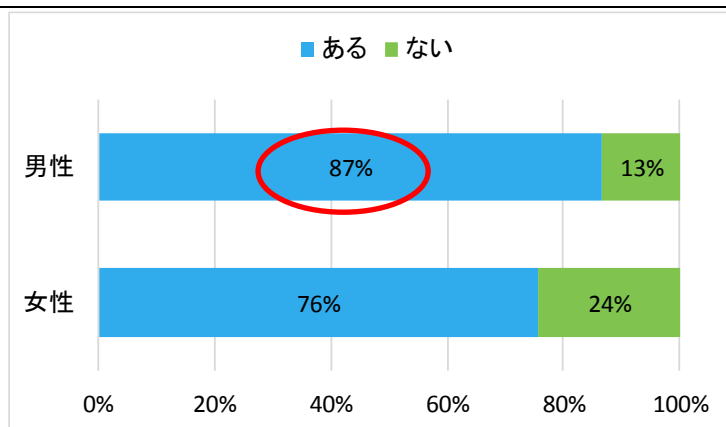
<居住区域別>



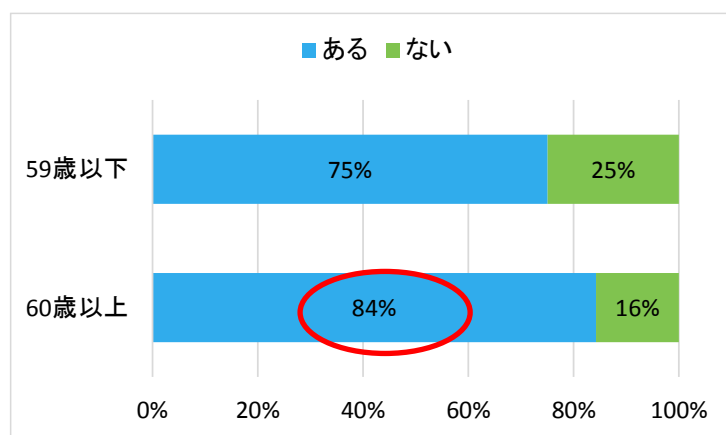
右図は地区区分図（以下同様）

(イ) 自由に使える車の有無

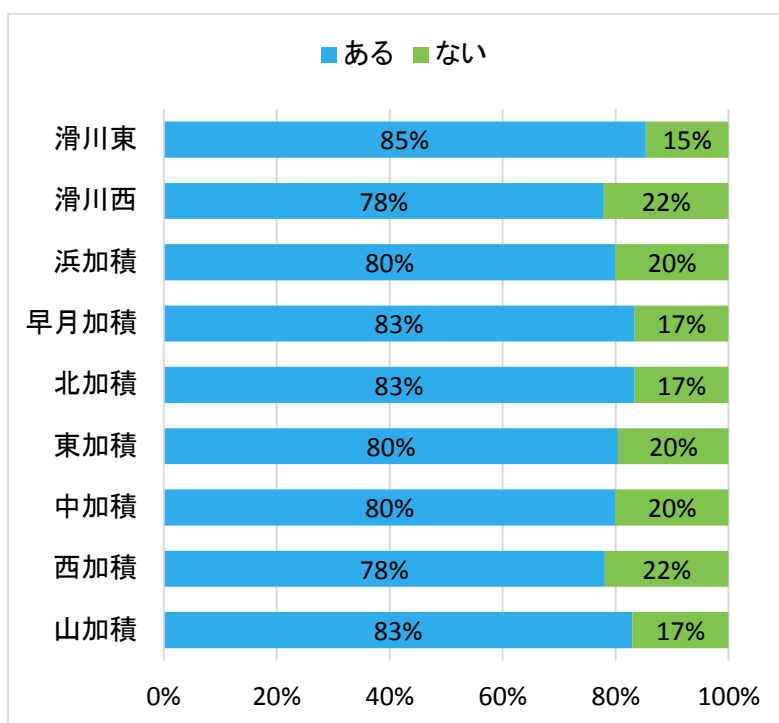
- 男女ともに自由に使える車の保有率が高く、女性よりも男性の方が高い。
- 59歳以下より60歳以上の方が自由に使える車の保有率が高い。
- どの地区も78～85%の住民が自由に使える車を保有している。



<性別>



<年齢別>



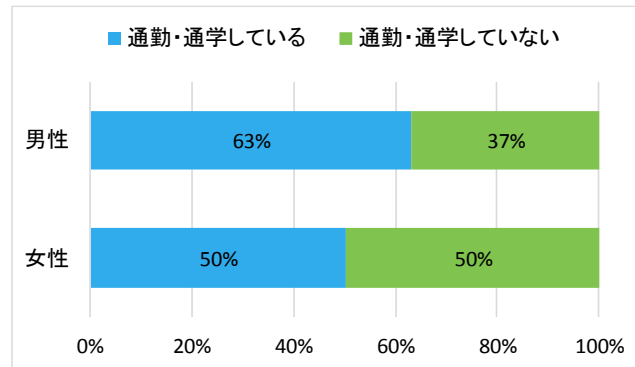
<居住区域別>

② 日常生活の移動

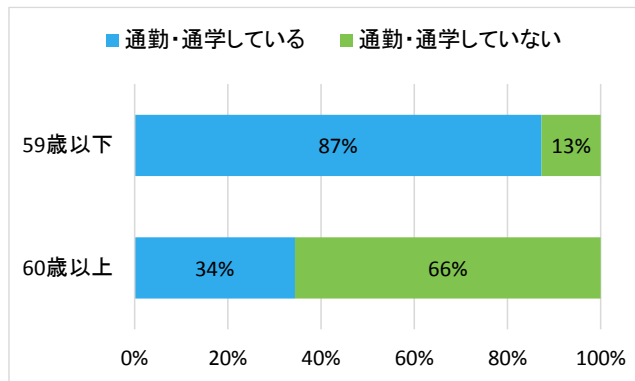
(ア) 定期的な通勤・通学

a. 定期的な通勤・通学の有無

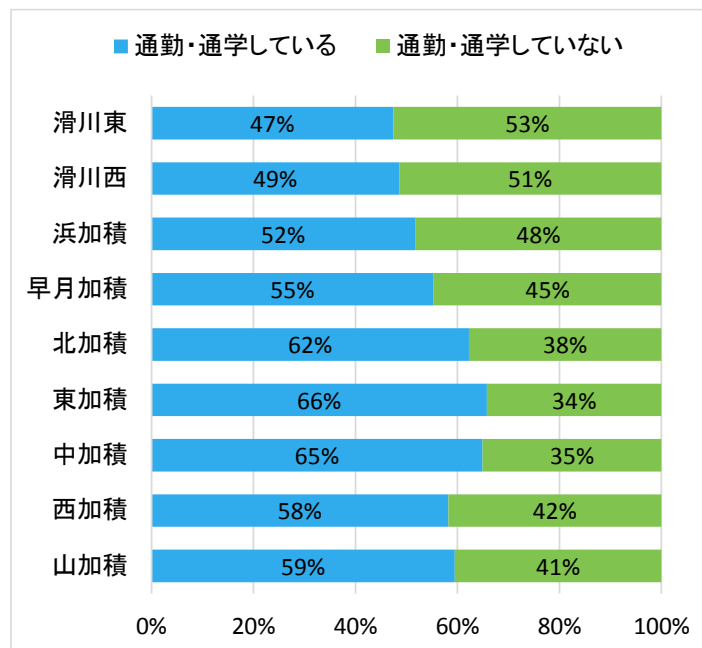
- 女性よりも男性の方が、通勤・通学している人が多い。
- 60歳以上でも34%の方が定期的な通勤・通学を行っている。
- 滑川東、滑川西地区は、定期的な通勤・通学を行っている割合が5割を下回っている。



<性別>



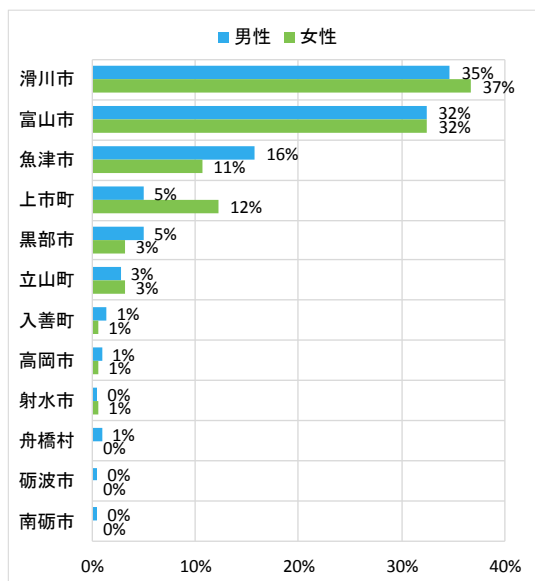
<年齢別>



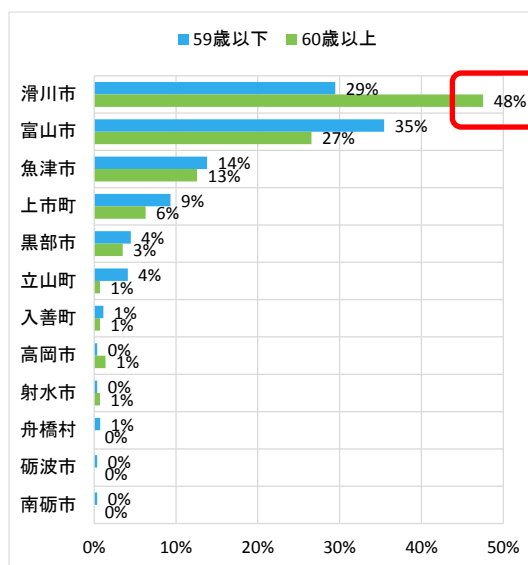
<居住区域別>

b. 通勤・通学先

- 性別による通勤・通学先の傾向の差はあまり見られない。
- 60歳以上は、滑川市内への通勤・通学割合が高い。
- 山加積地区は上市町への通勤・通学の割合が高い。



<性別>



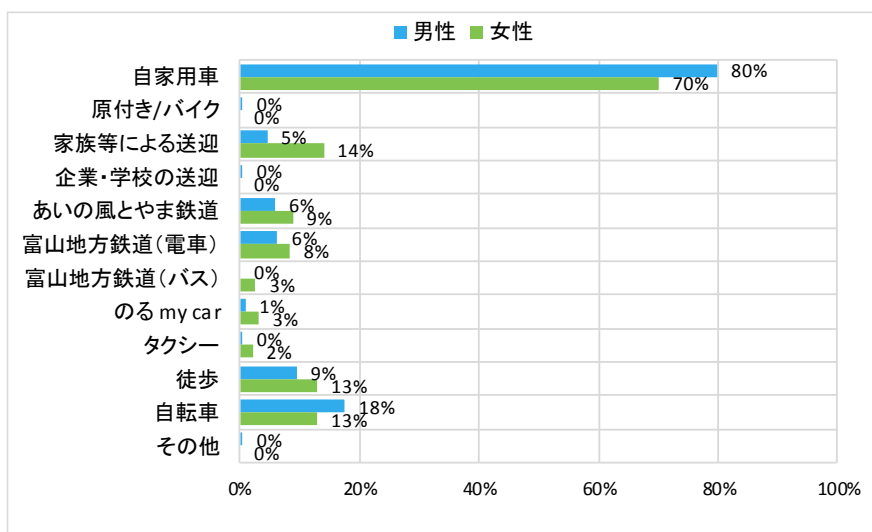
<年齢別>

	滑川東	滑川西	浜加積	早月加積	北加積	東加積	中加積	西加積	山加積
滑川市	39%	39%	28%	29%	44%	36%	30%	34%	41%
富山市	43%	30%	28%	39%	26%	24%	38%	35%	18%
魚津市	9%	12%	28%	16%	13%	16%	10%	12%	5%
上市町	4%	6%	7%	6%	7%	12%	6%	7%	32%
黒部市	2%	3%	5%	6%	3%	4%	6%	4%	5%
立山町	0%	6%	0%	3%	5%	4%	4%	3%	0%
入善町	0%	0%	2%	0%	2%	4%	2%	0%	0%
高岡市	0%	3%	2%	0%	0%	0%	2%	0%	0%
射水市	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	1%	0%
舟橋村	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	0%
砺波市	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%
南砺市	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

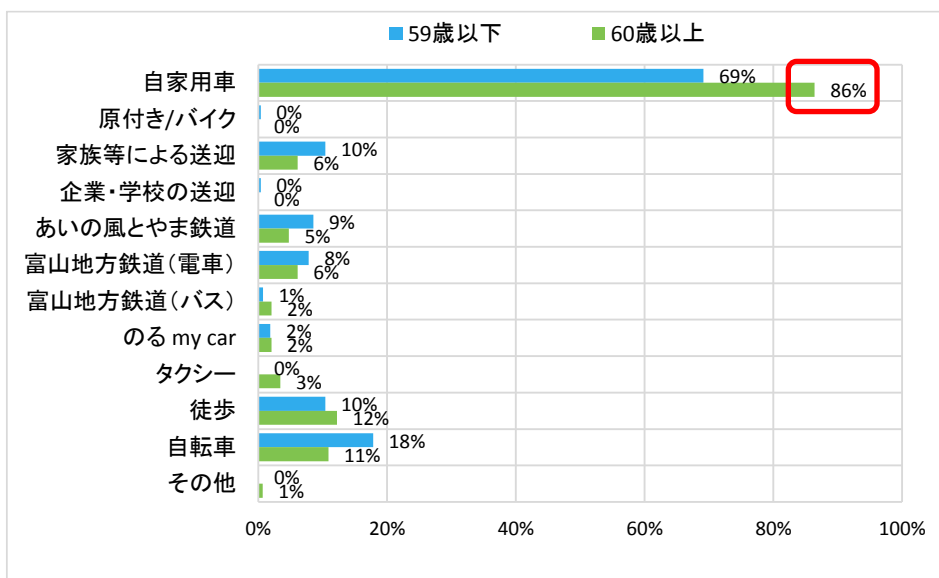
<居住区域別>

c. 通勤・通学に際しての移動手段（複数回答）

- 女性は家族等による送迎の割合が男性よりも高い。
- 60歳以上であっても自家用車による移動の割合が高い。

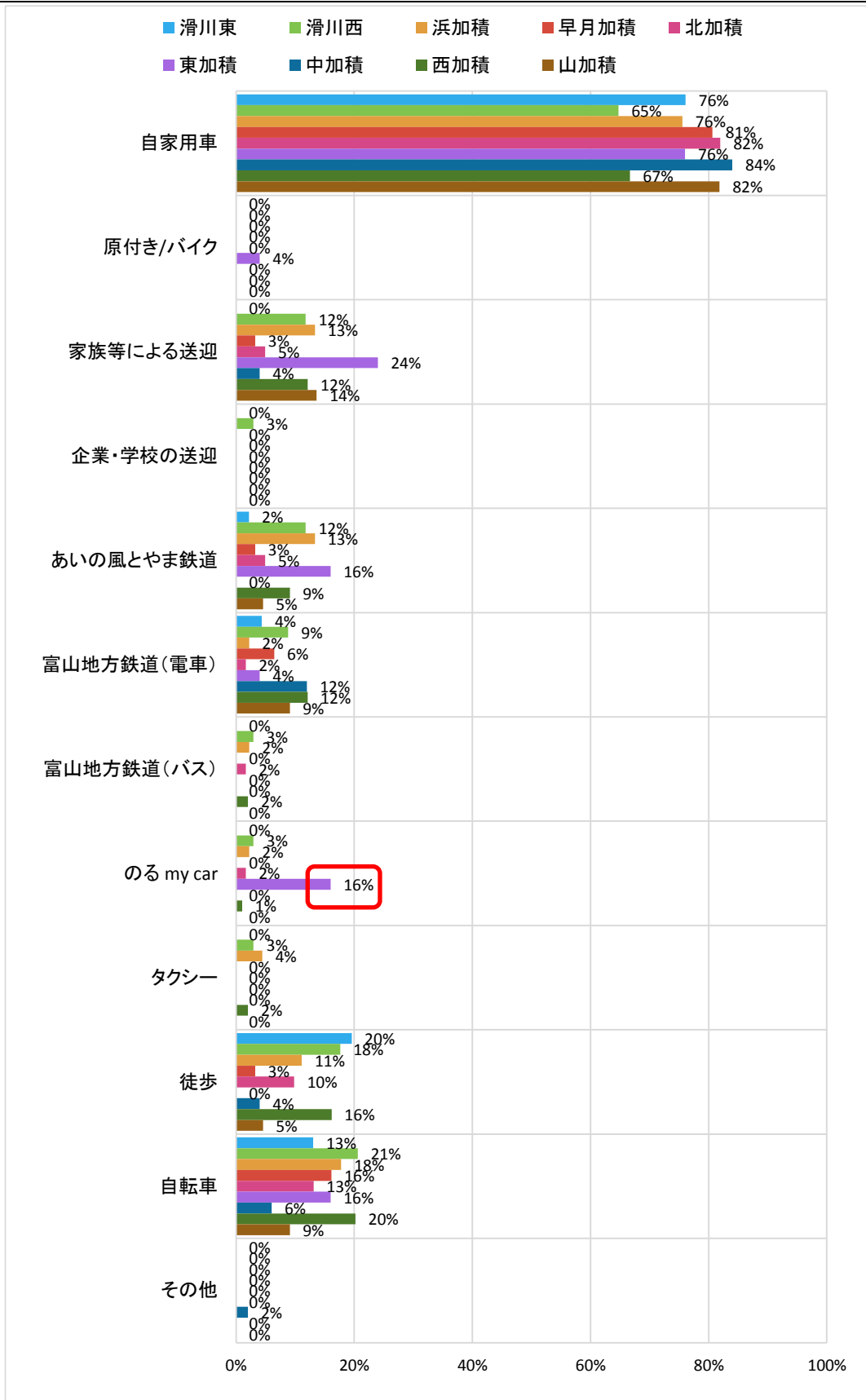


<性別>



<年齢別>

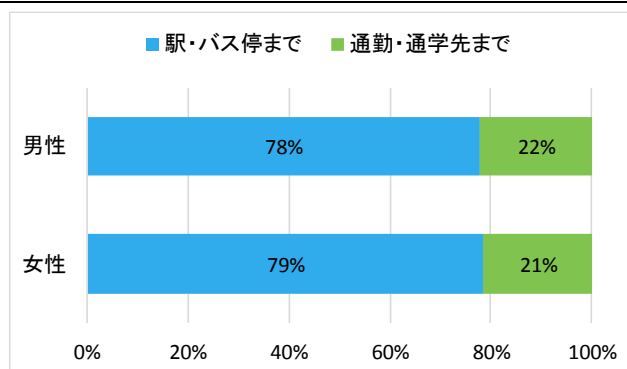
- 滑川西、西加積地区は自家用車の利用割合が相対的に他地区より低い。
- 東加積地区におけるのる my car の利用は相対的に他地区より高い。



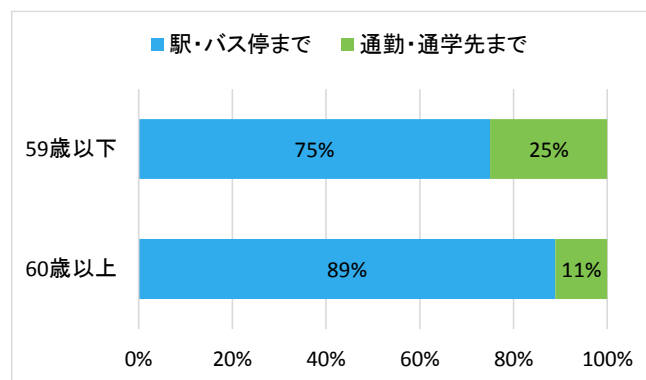
<居住区域別>

d. 家族等による送迎の送迎先

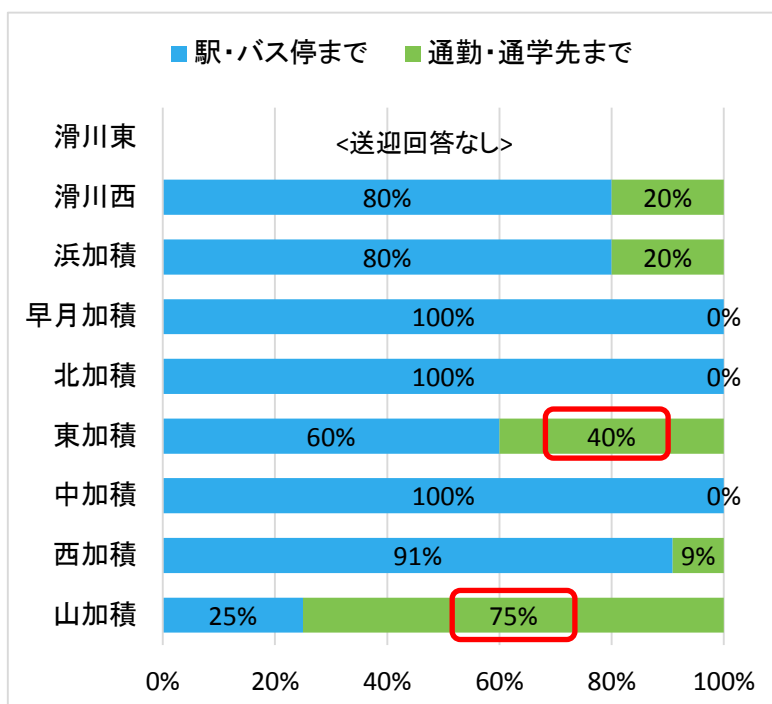
- 性別による送迎先の傾向に差異は見られない。
- 60歳以上は駅・バス停までの送迎の割合がやや高い。
- 東加積、山加積地区は通勤・通学先までの送迎の割合が高い。



<性別>



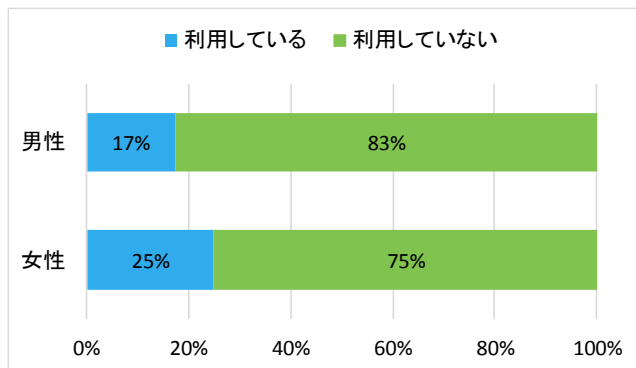
<年齢別>



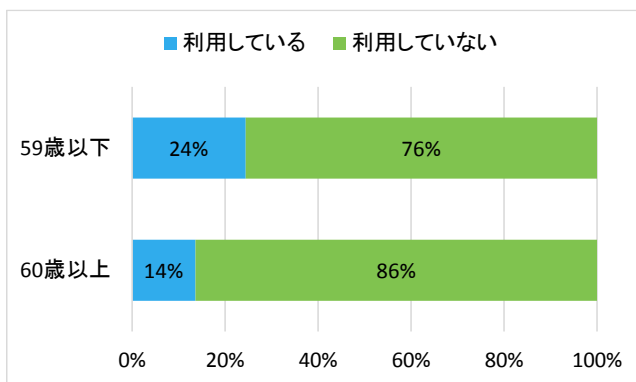
<居住区域別>

e. 通勤・通学に際しての公共交通の利用

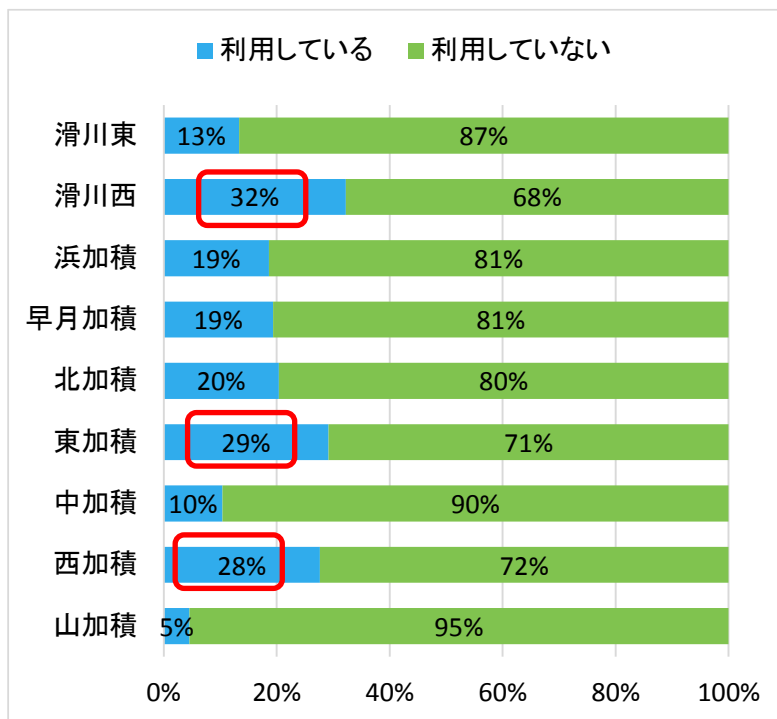
- 女性の方が男性よりもやや公共交通の利用率が高い。
- 60歳以上の公共交通の利用率は59歳以下より低い。
- 滑川西、東加積、西加積地区の公共交通利用率は他地域に比べ高い。一方、山加積地区では公共交通の利用はほとんど見られない。



<性別>



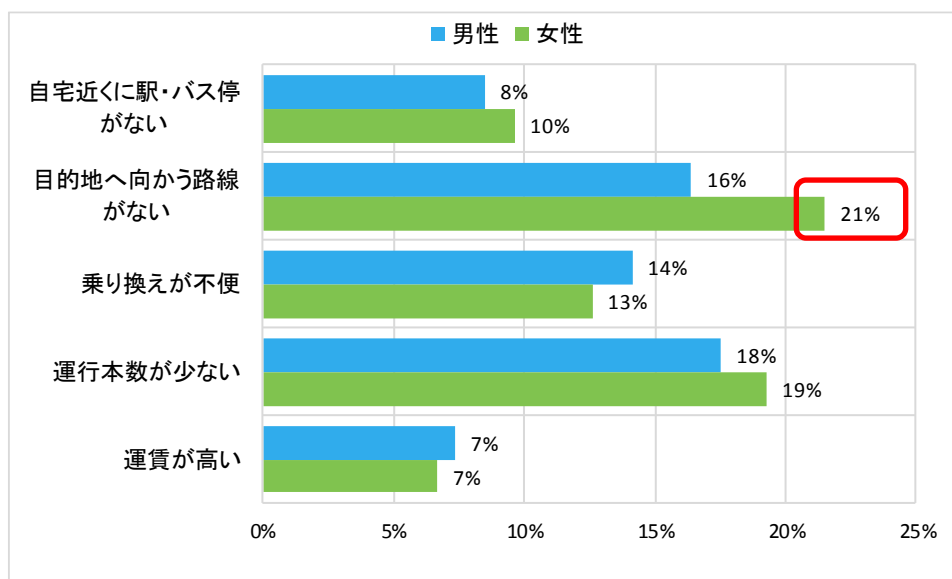
<年齢別>



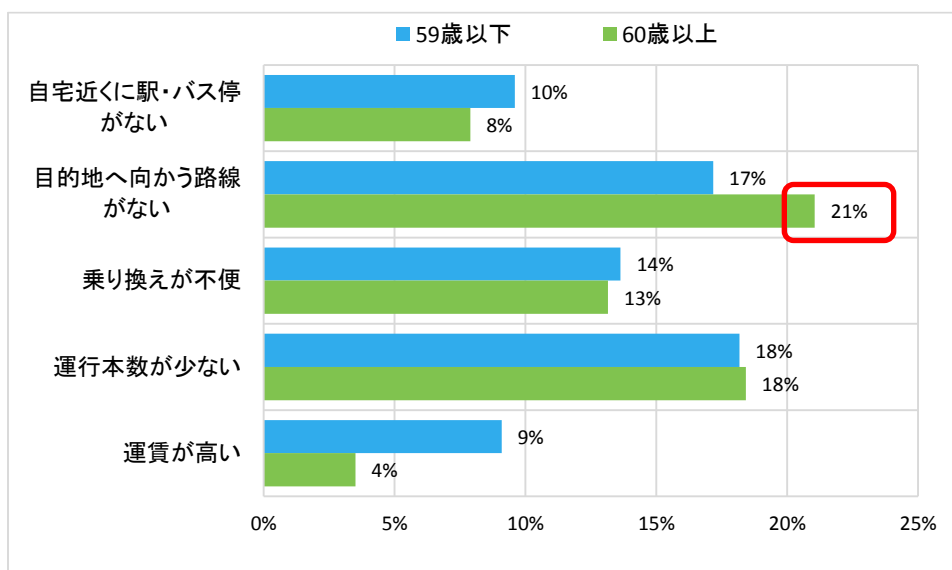
<居住区域別>

f. 通勤・通学に公共交通を利用しない理由（複数回答）

- 女性の方が「目的地へ向かう路線がない」と回答している割合が高い。
- 60歳以上の方が「目的地へ向かう路線がない」と回答している割合が高い。

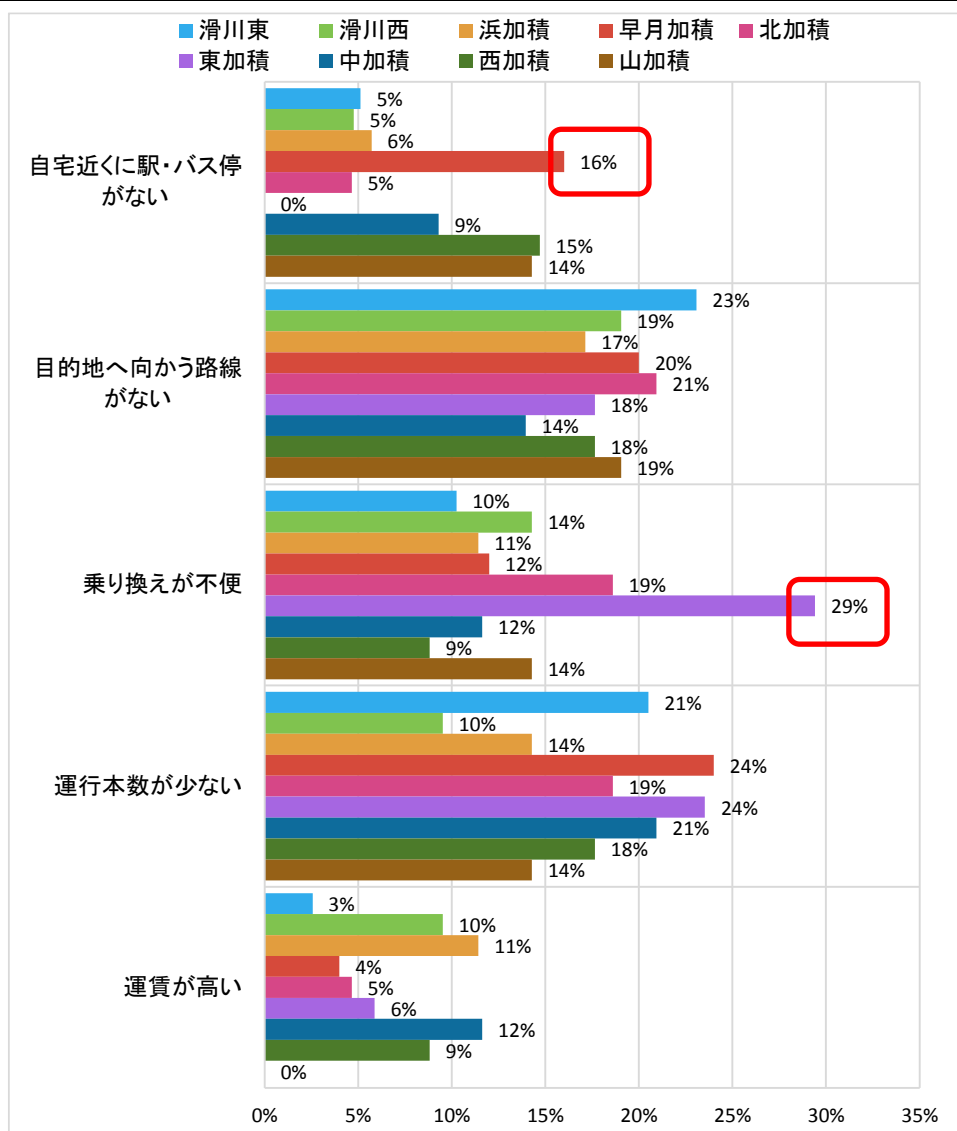


<性別>



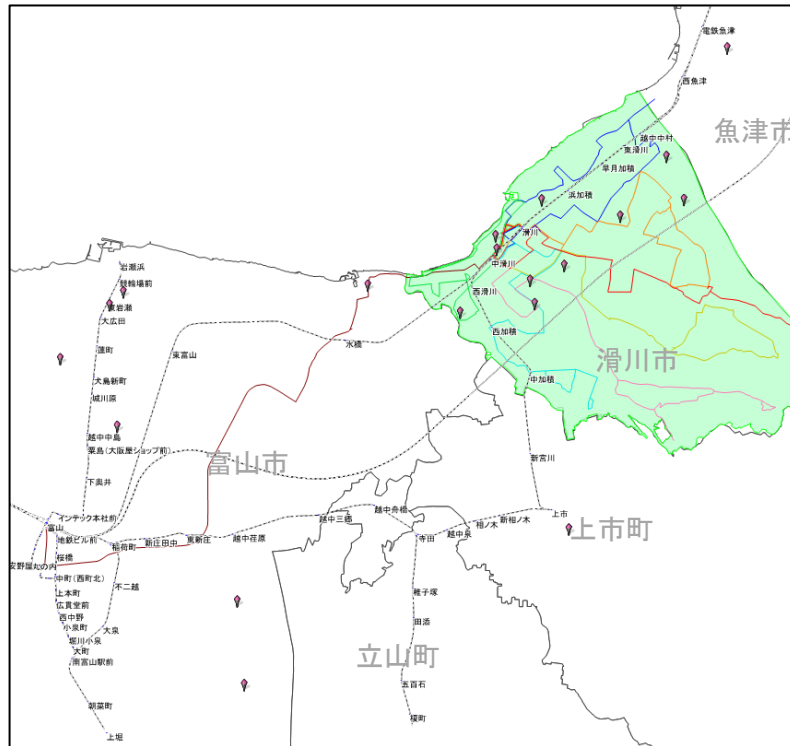
<年齢別>

- 早月加積地区では「自宅近くに駅・バス停がない」との回答が多い。
- 東加積地区では「乗り換えが不便」との回答が多い。



<居住区域別>

参考：「目的地へ向かう路線がない」と回答した方の主な目的地（通勤・通学）をプロットすると以下の通りであり、市内外における公共交通の沿線以外に目的地がある一方、市内全域からアクセス可能である滑川駅周辺に目的地があっても「目的地へ向かう路線がない」と回答される方が散見される。



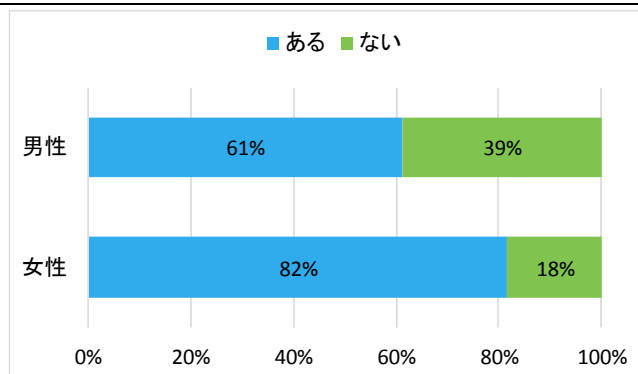
通勤・通学で「目的地に向かう路線がない」と回答した方の主な目的地

バスは地鉄バス滑川線及び「のる my car」を表示

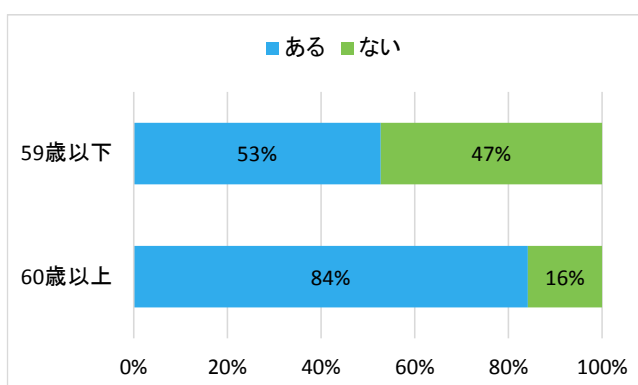
(イ) 定期的な外出

a. 定期的な外出の有無

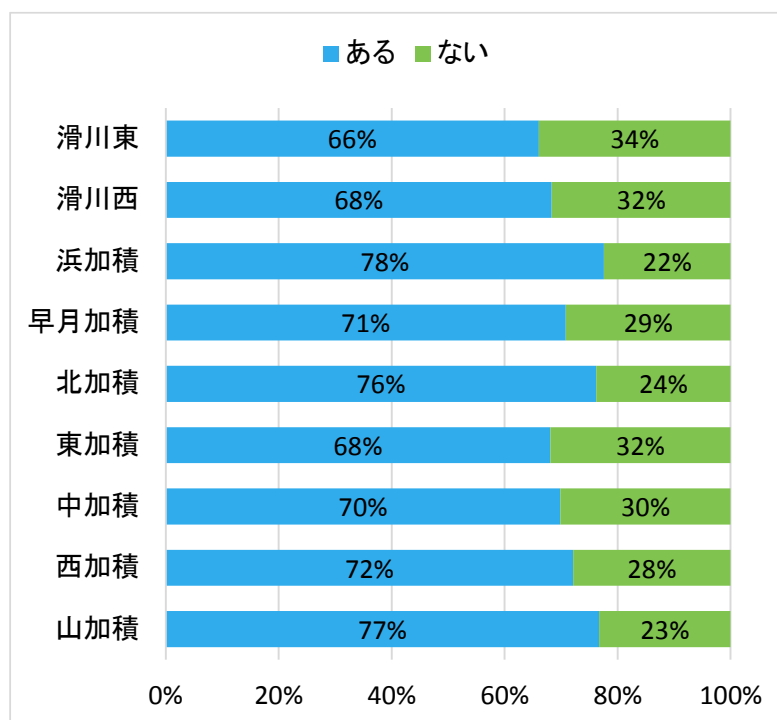
- 女性の方が定期的な外出が 82% と多い。
- 60 歳以上の方は定期的な外出が 84% と多い。
- 地区ごとの外出率に大きな差異は見られない。



<性別>



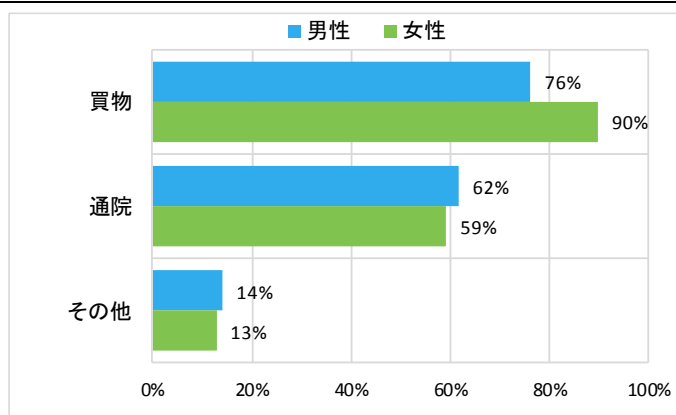
<年齢別>



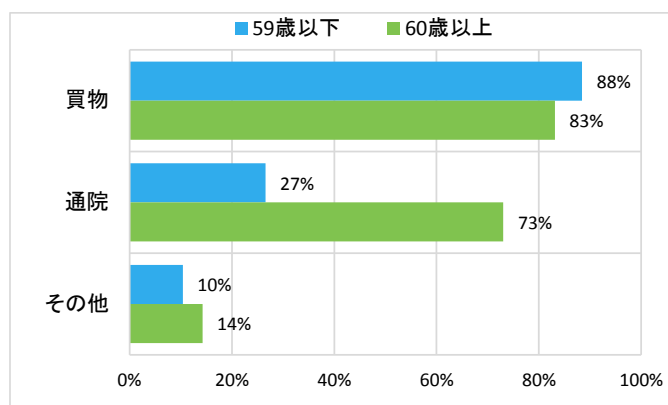
<居住区域別>

b. 外出の目的

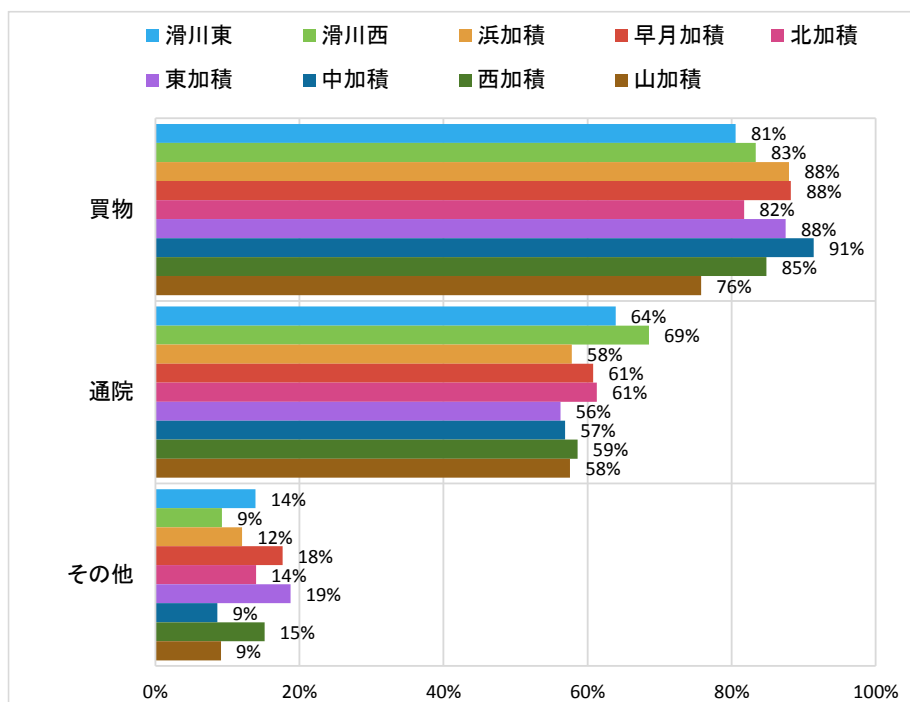
- 女性の方が買物目的の外出が多い。
- 60歳以上の方は通院目的の外出が多い。
- 地区による外出目的の差異はあまり大きくはない。



<性別>



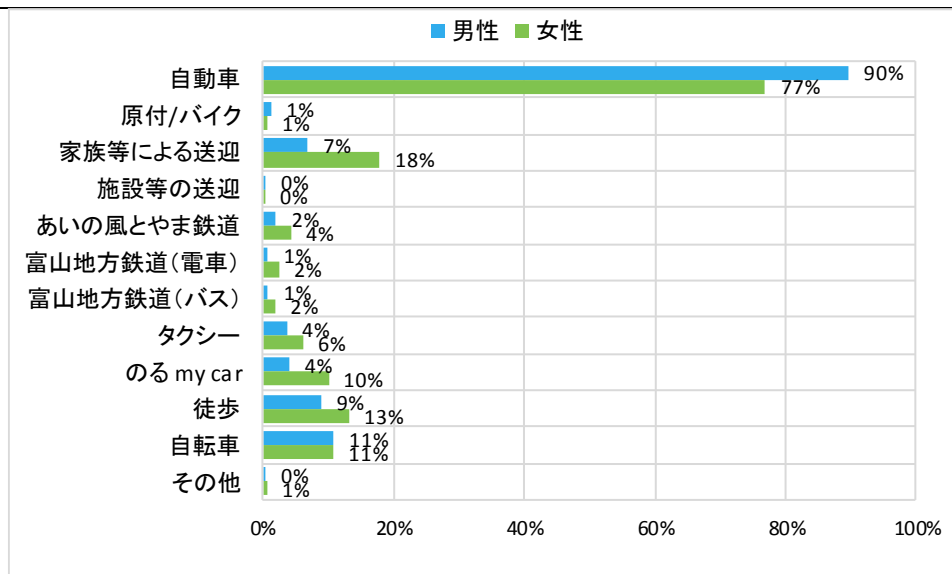
<年齢別>



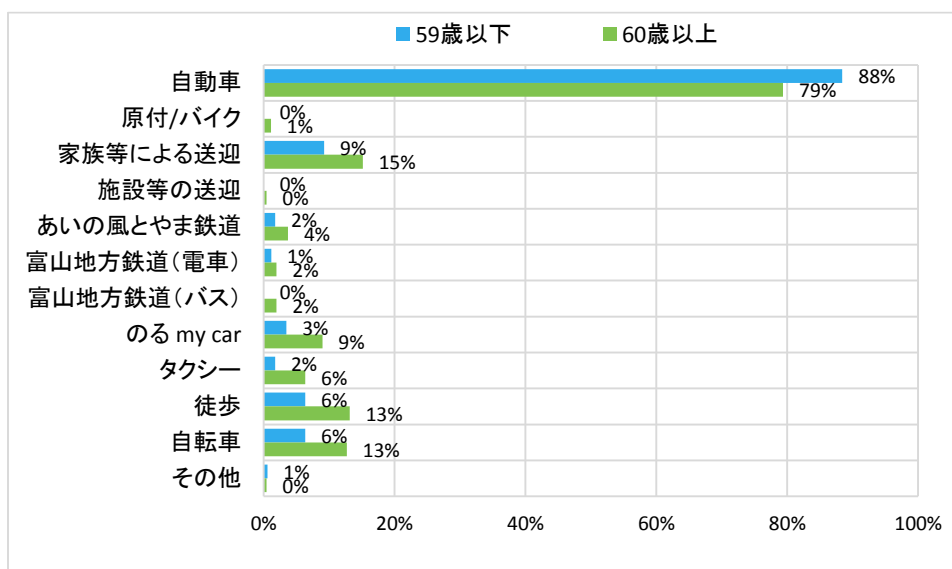
<居住区域別>

c. 外出の移動手段（複数回答）

- 男性の方が自動車による移動が多い。
- 60歳以上は自動車以外の移動手段がそれぞれ59歳以下より多い。

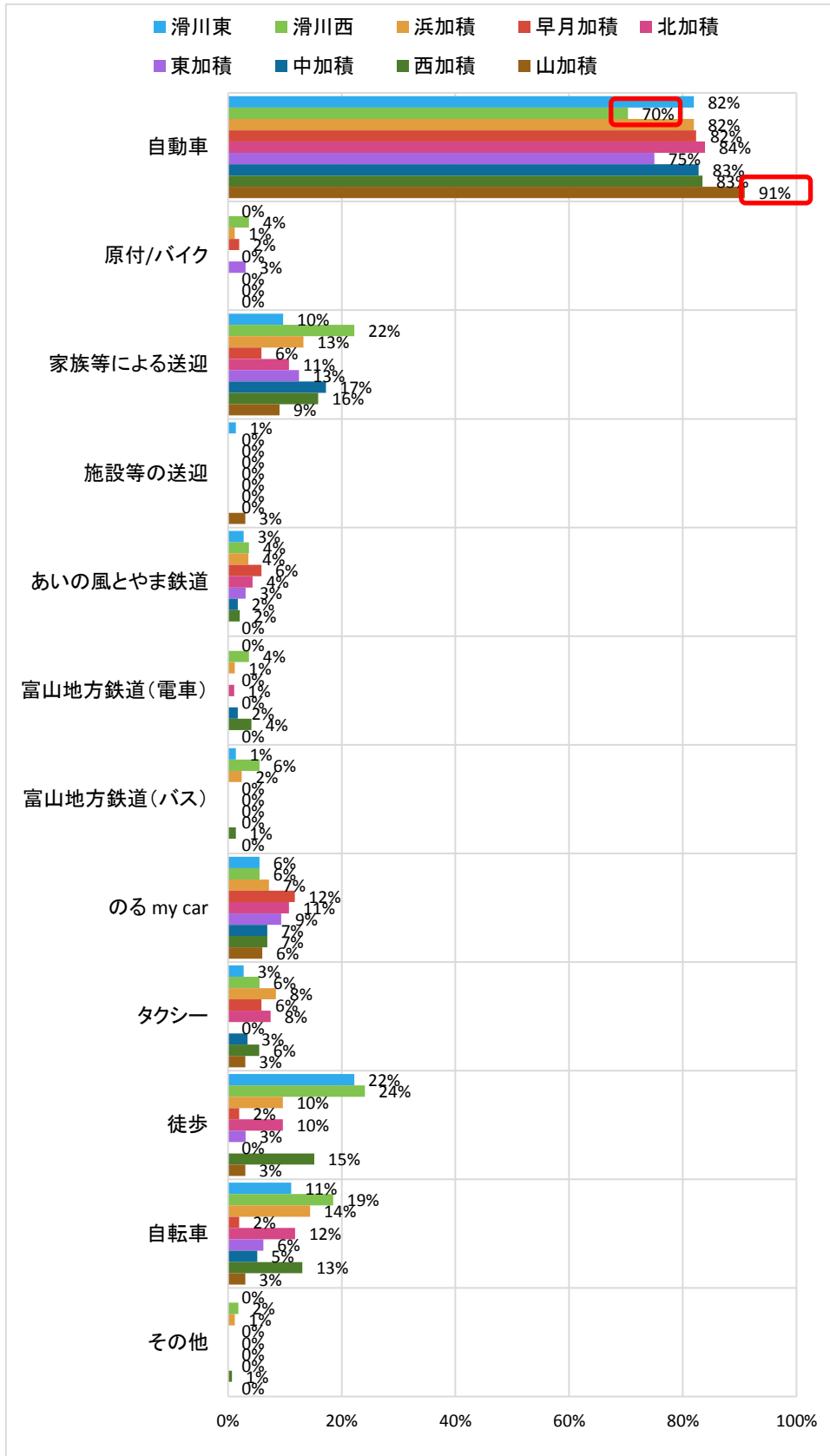


<性別>



<年齢別>

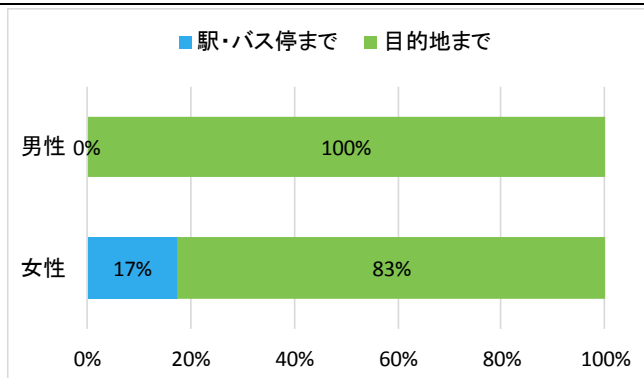
- 山加積地区では自動車の割合が9割以上と高い。
- 滑川西地区は自動車の割合が7割とやや低い。



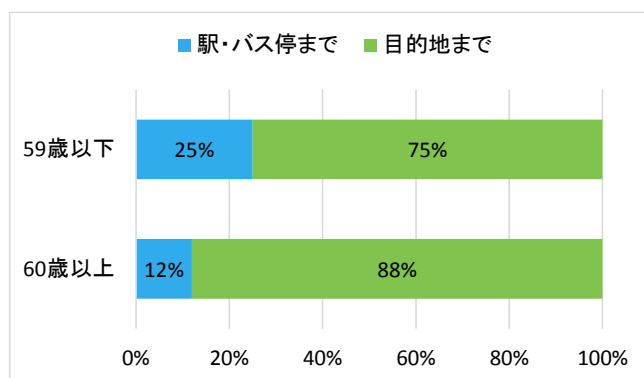
<居住区域別>

d. 家族等による送迎の送迎先

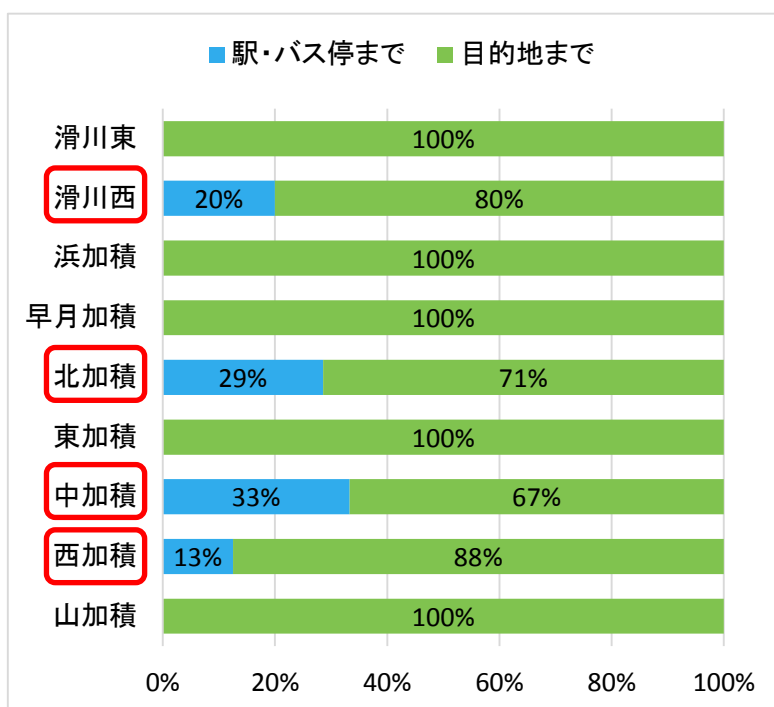
- 男性は目的地までの送迎が 100%である。
- 60 歳以上は 59 歳以下より目的地までの送迎が 88%と多い。
- 滑川西、北加積、中加積、西加積地区は駅・バス停までの送迎が見られるが、その他の地域は目的地までの送迎のみである。



<性別>



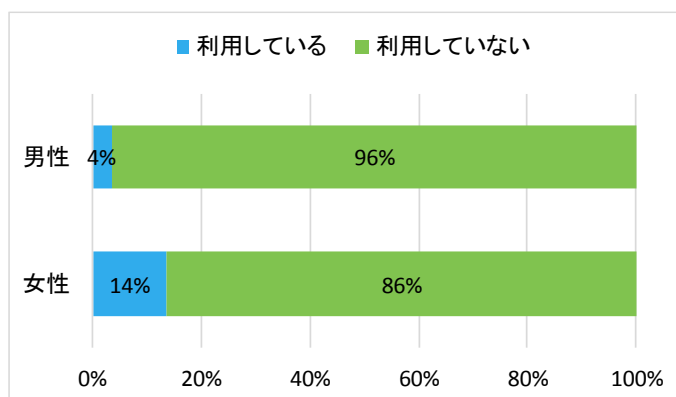
<年齢別>



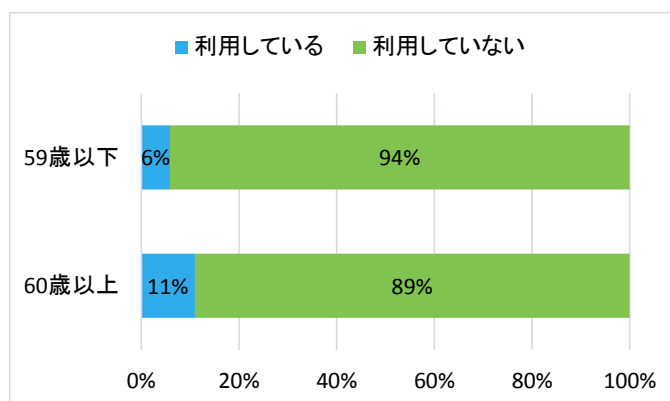
<居住区域別>

e. 外出における公共交通の利用状況

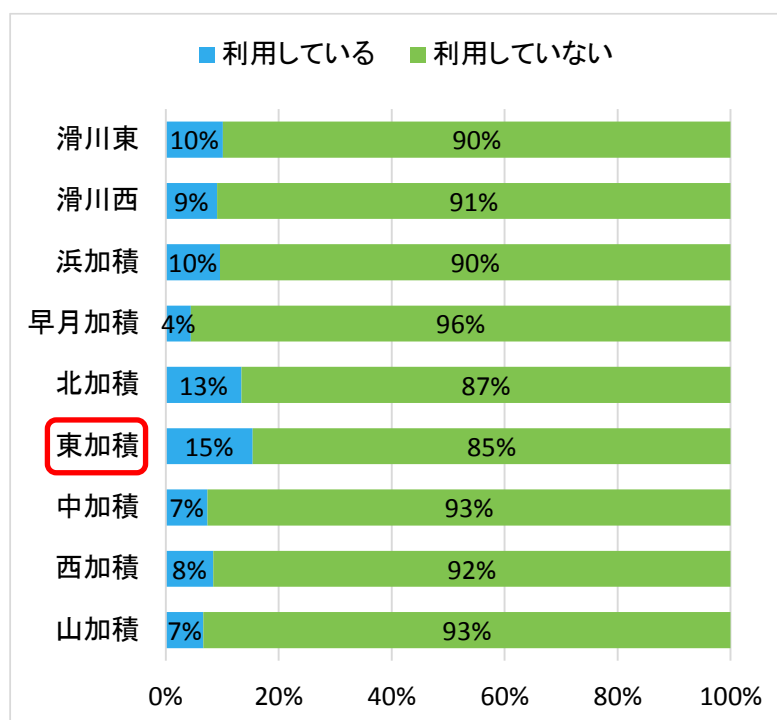
- 女性の方が男性よりもやや公共交通の利用率が高い。
- 60歳以上の公共交通の利用率は59歳以下より高い。
- 東加積地区の公共交通利用率は15%と他地区よりやや高い。



<性別>



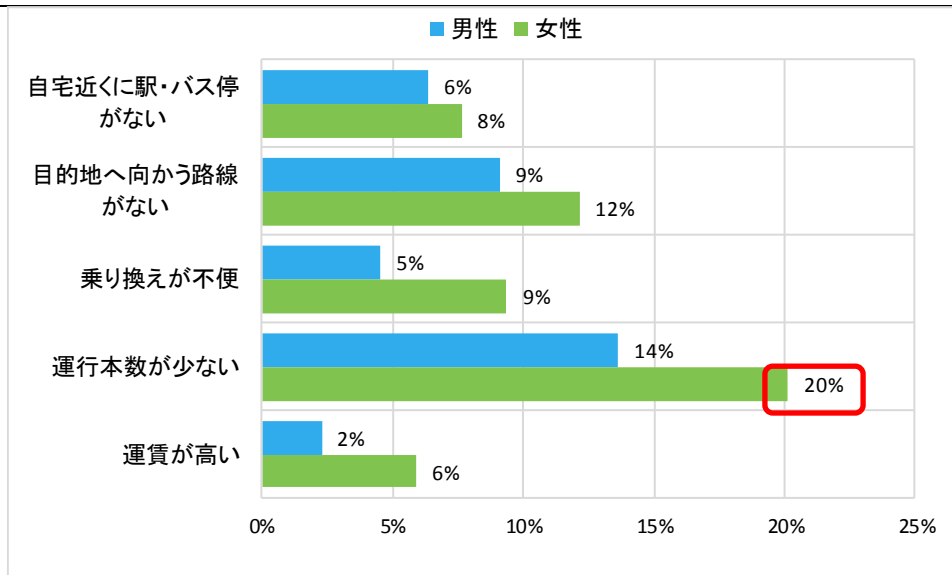
<年齢別>



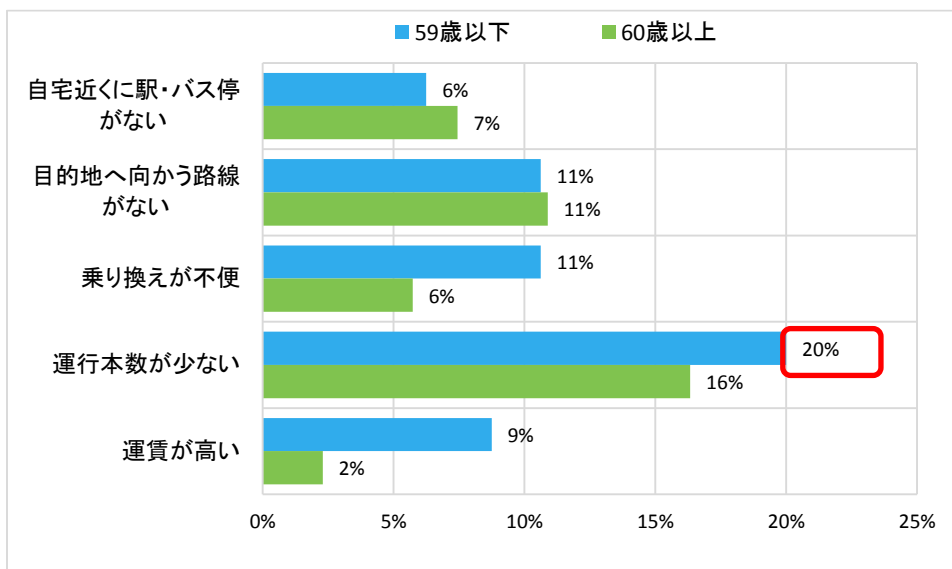
<居住区域別>

f. 外出に公共交通を利用しない理由（複数回答）

- 女性は「運行本数が少ない」との回答が多い。
- 59歳以下の方は「運行本数が少ない」との回答が多い。

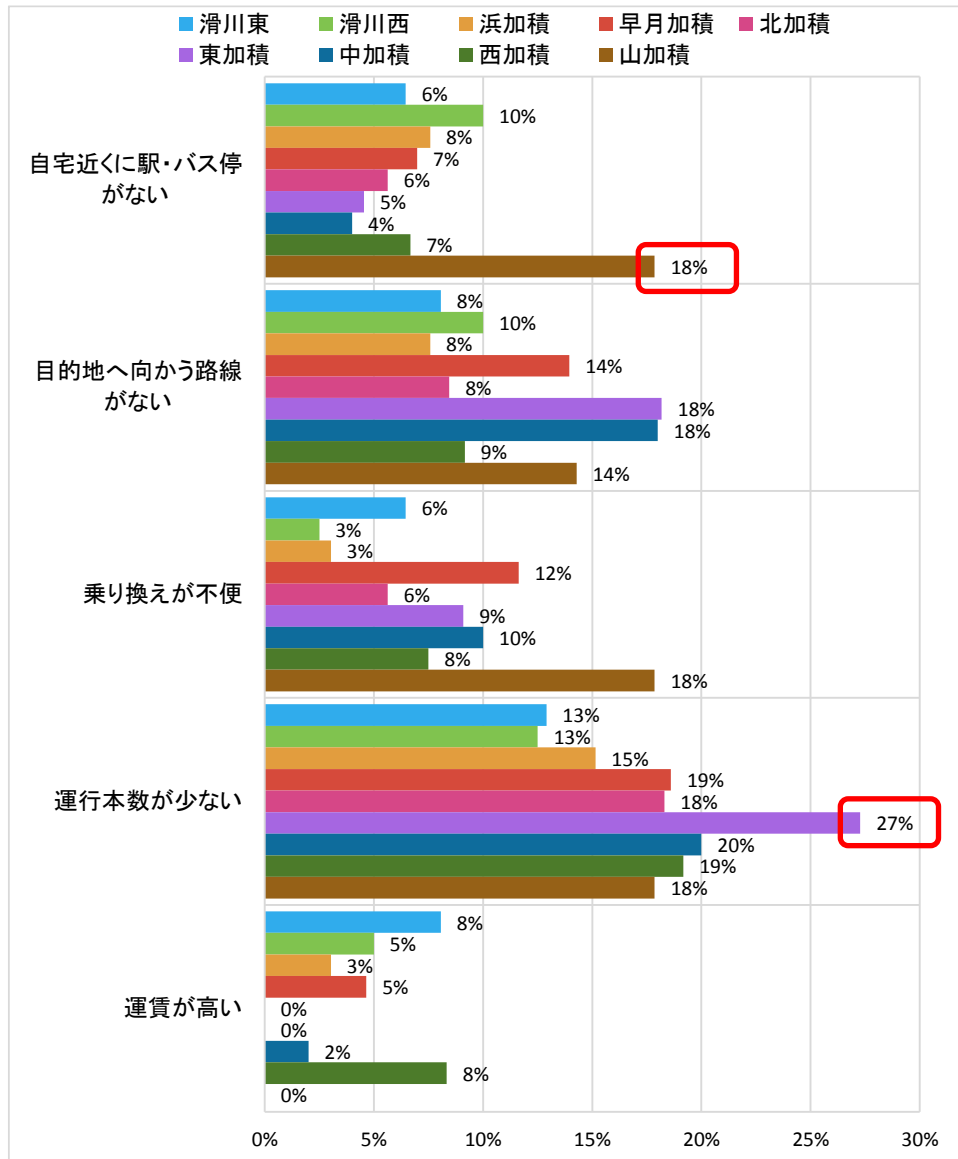


<性別>



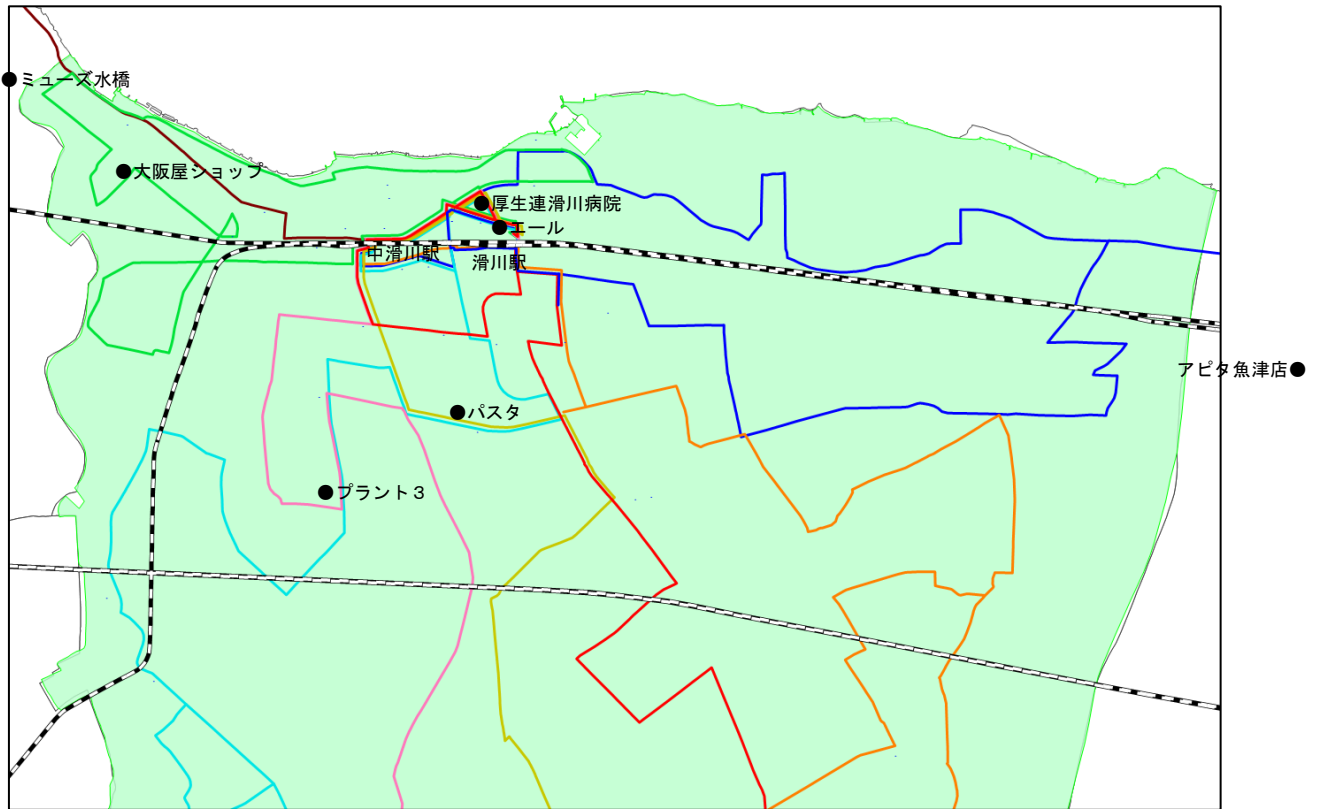
<年齢別>

- 山加積地区は「自宅近くに駅・バス停がない」との回答が他地区より多い。
- 東加積地区は「運行本数が少ない」との回答が他地区より多い。



<居住区域別>

参考：「目的地へ向かう路線がない」と回答した方の主な目的地（買物・通院）をプロットすると以下の通りであり、プラント3、パスタ、大阪屋ショップなど、一部の「のる my car」ルートのみが経由する目的地が回答されている一方、市内全域からアクセス可能である滑川駅の周辺（厚生連滑川病院、エール等）に目的地があっても「目的地へ向かう路線がない」と回答される方も散見される。



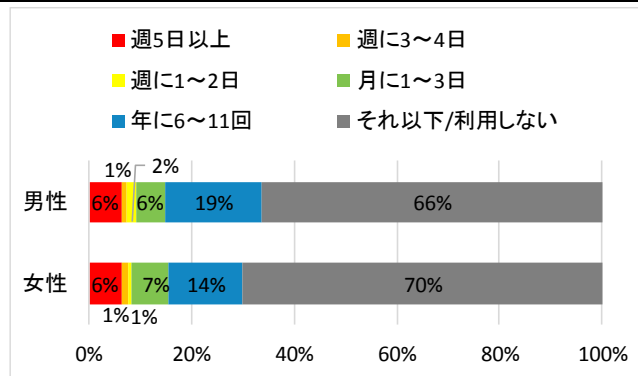
買物・通院で「目的地に向かう路線がない」と回答した方の主な目的地

③ 公共交通の利用頻度、満足度

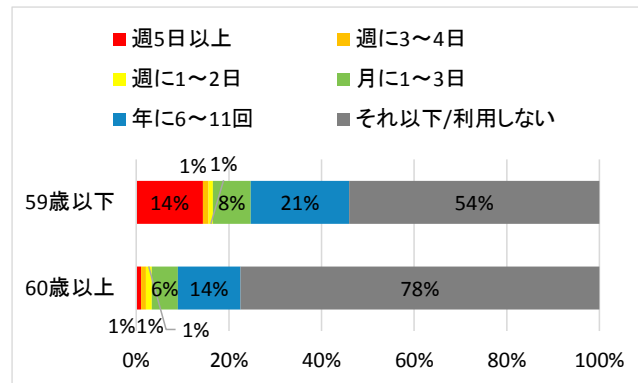
(ア) 利用頻度

a. あいの風とやま鉄道

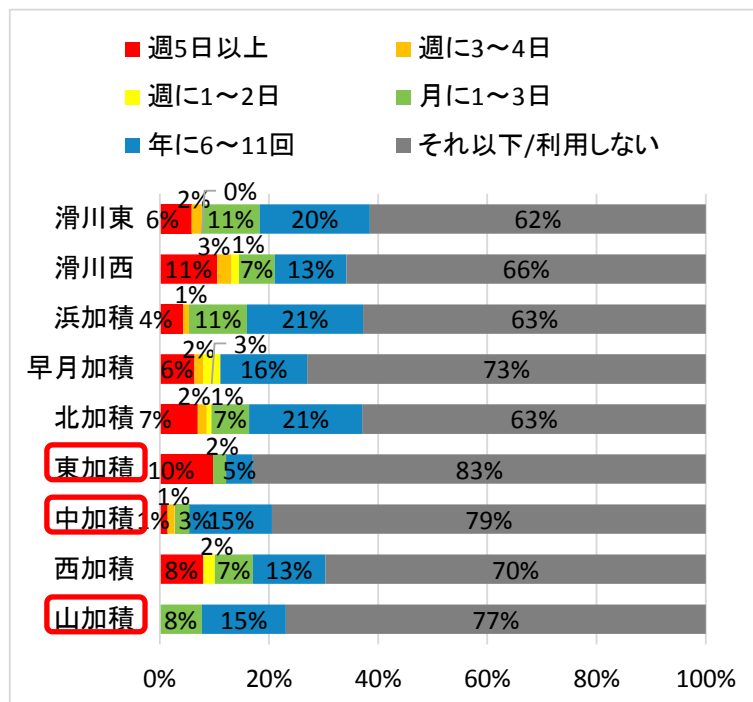
- 男女による利用頻度の差は見られない。
- 59歳以下の利用頻度が高い。
- 東加積、中加積、山加積地区などあいの風とやま鉄道線から離れた地区の利用頻度は低い。



<性別>



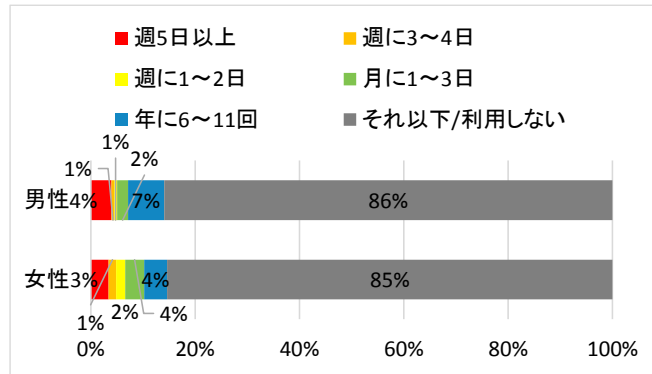
<年齢別>



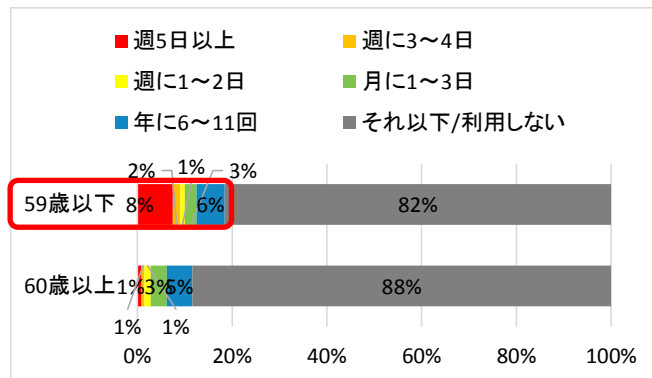
<居住区域別>

b. 富山地方鉄道（電車）

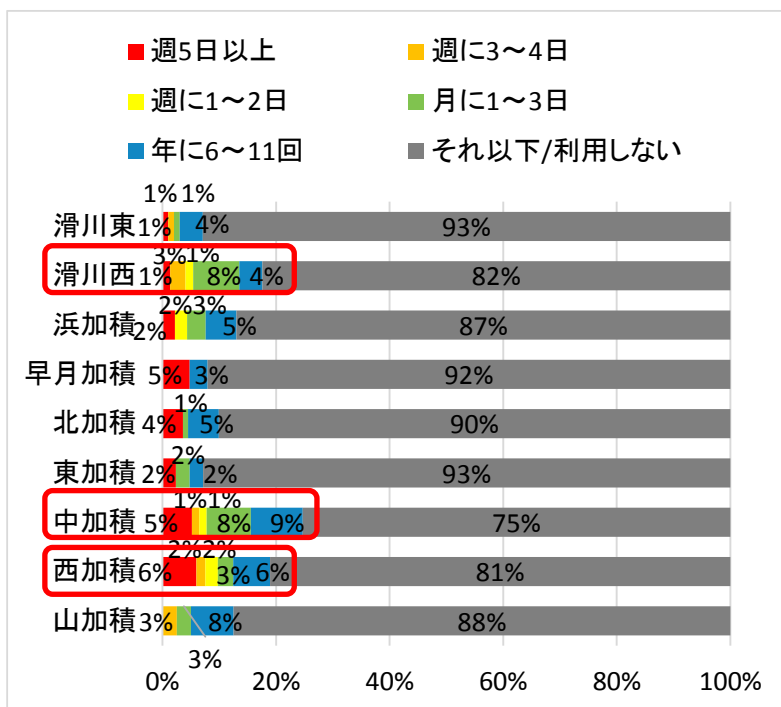
- 男女差は見られない。
- 59歳以下の利用頻度が高い。
- 富山地方鉄道沿線である滑川西、中加積、西加積地区においては比較的使用頻度は高いが、あいの風とやま鉄道と並走する滑川東、浜加積、早月加積地区においては利用頻度が低い。



<性別>



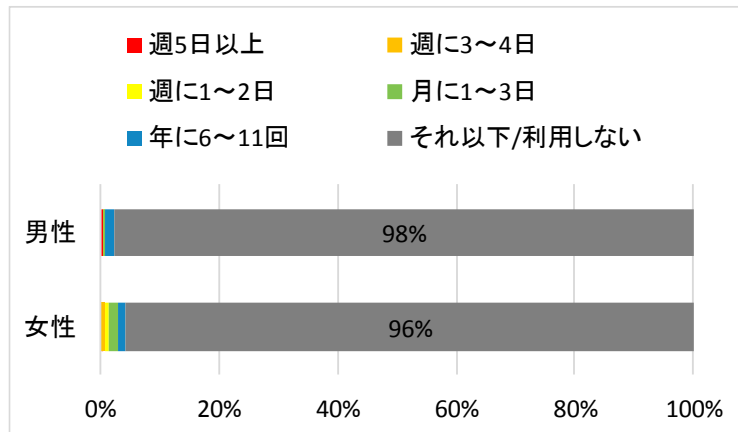
<年齢別>



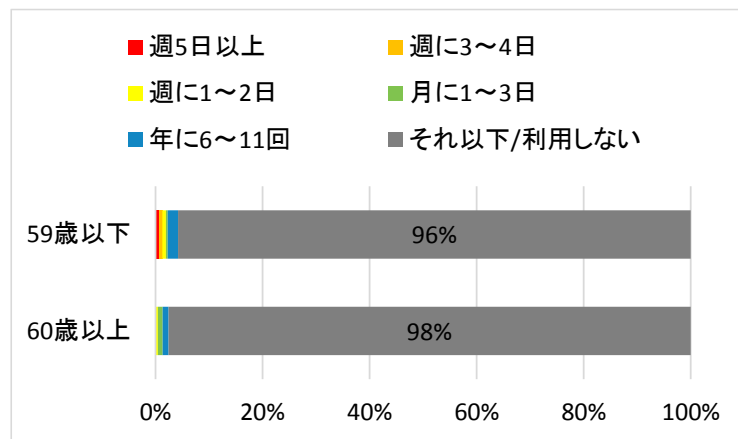
<居住区域別>

c. 富山地方鉄道（バス）

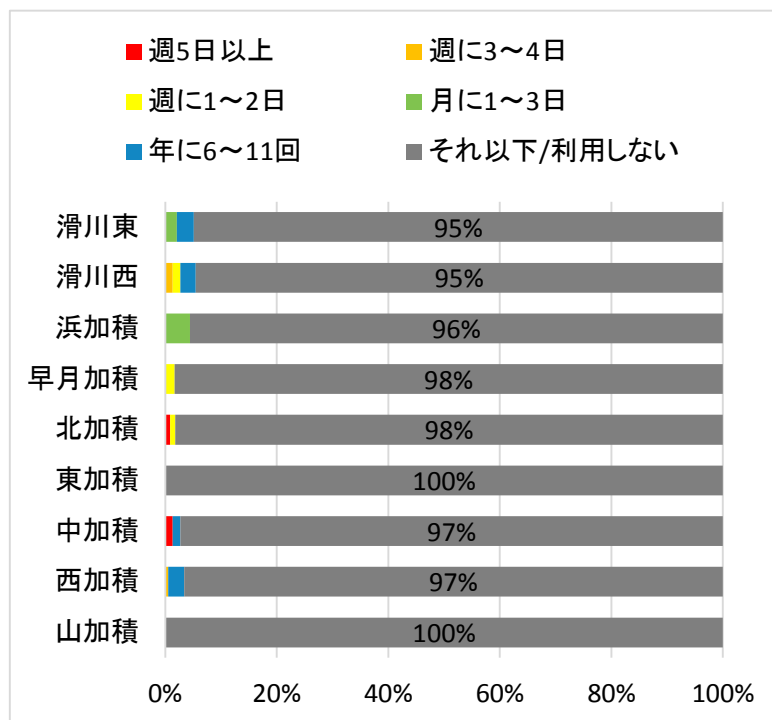
● 利用頻度が全体的に低く、バス沿線である滑川東、滑川西地区においても利用頻度は低い。



<性別>



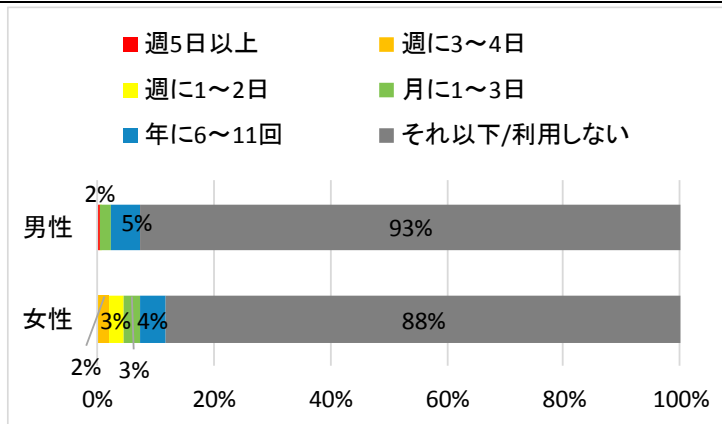
<年齢別>



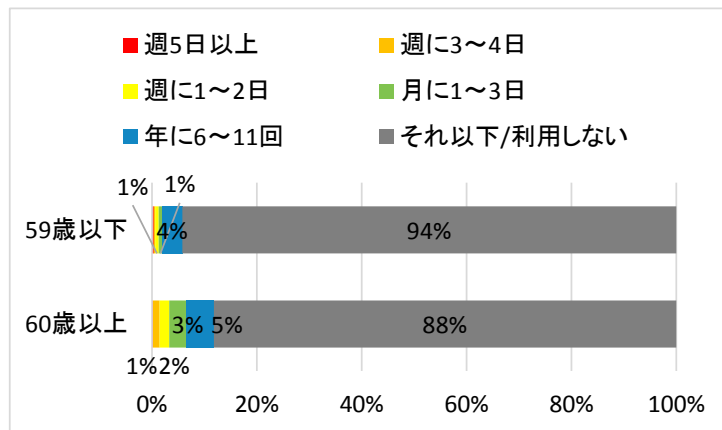
<居住区域別>

d. のる my car (コミュニティバス)

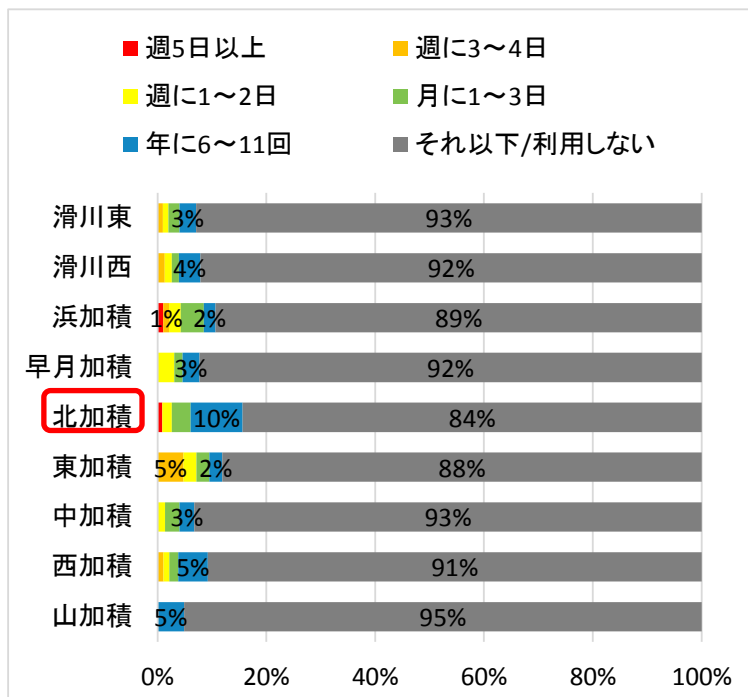
- 女性の方が利用頻度がやや高い。
- 60歳以上のほうが利用頻度がやや高い。
- 北加積地区の利用頻度がやや高い。



<性別>



<年齢別>

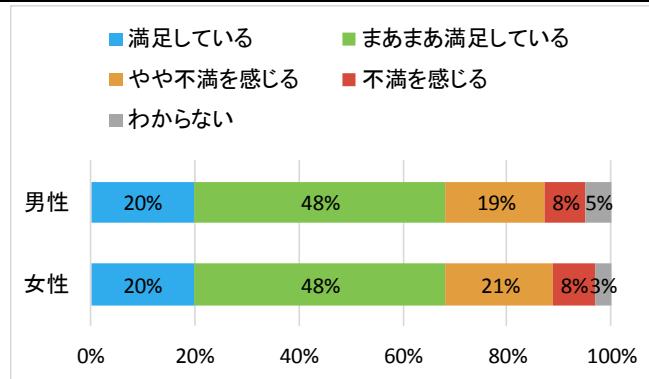


<居住区域別>

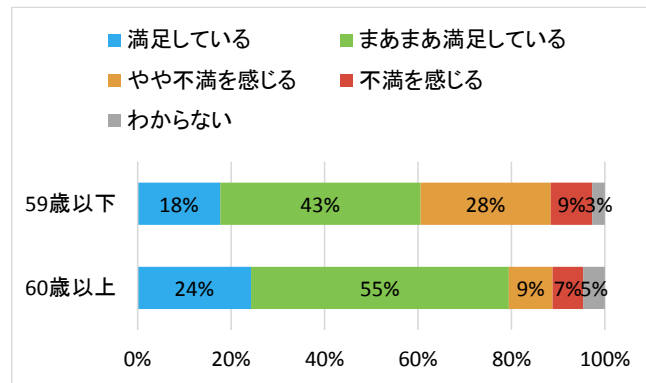
(イ) 満足度

a. あいの風とやま鉄道

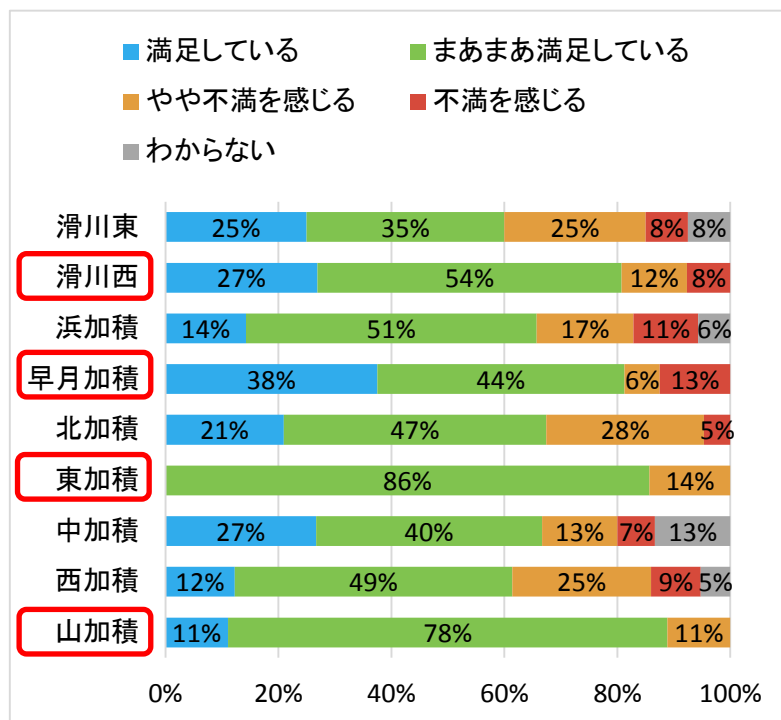
- 満足度に男女差は見られない。
- 60歳以上の方がやや満足度が高い。
- 滑川西、早月加積、東加積、山加積地区は「満足している」「まあまあ満足している」の割合は高い。



<性別>



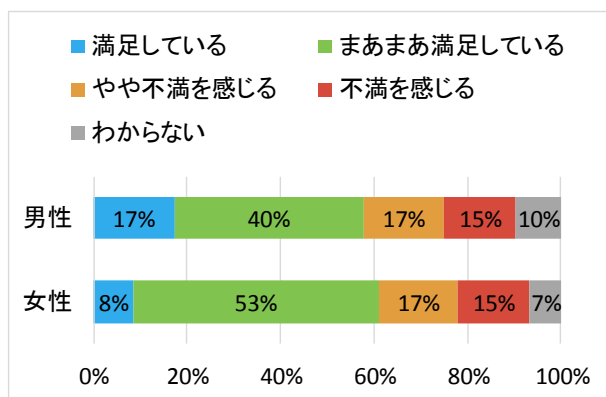
<年齢別>



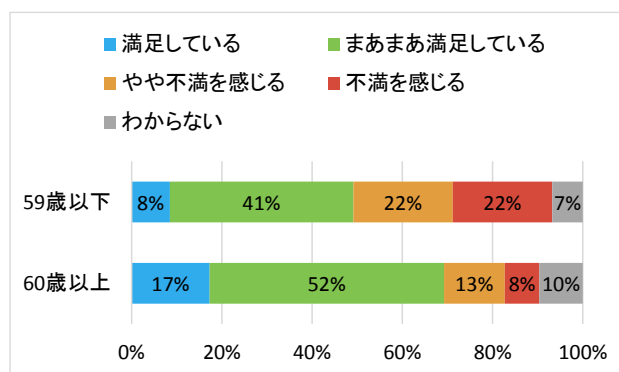
<居住区域別>

b. 富山地方鉄道（電車）

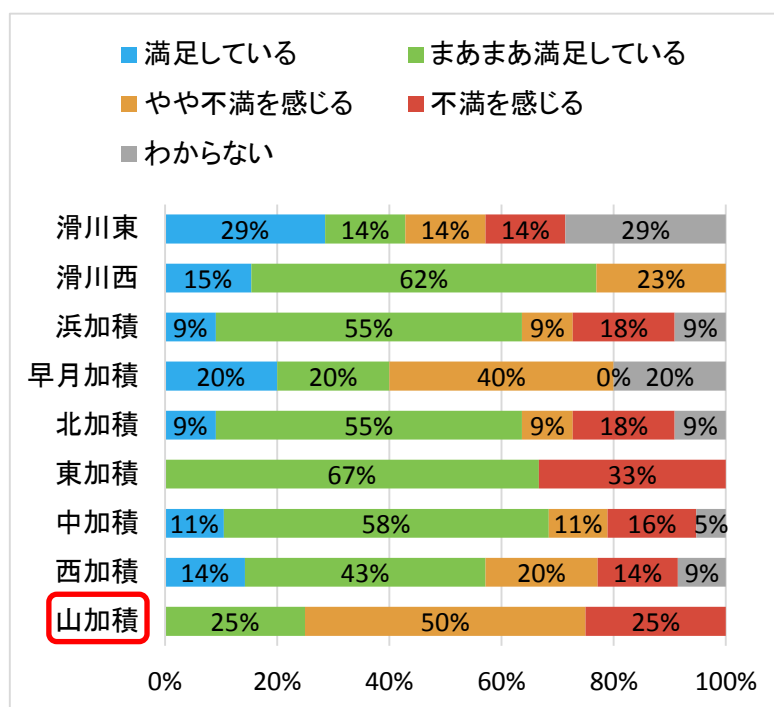
- 満足度に男女差はあまり見られない。
- 60歳以上の方が満足度が高い。
- 山加積地区の満足度は他地域より低い。



<性別>



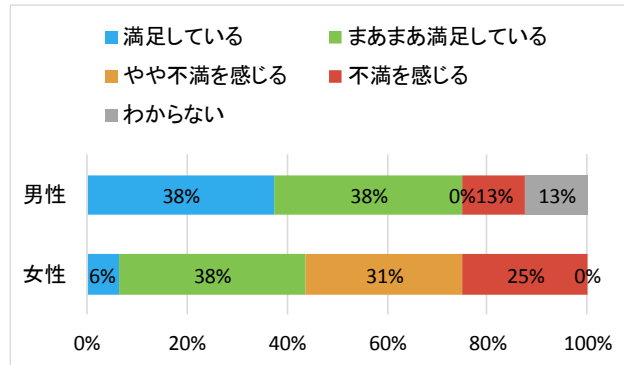
<年齢別>



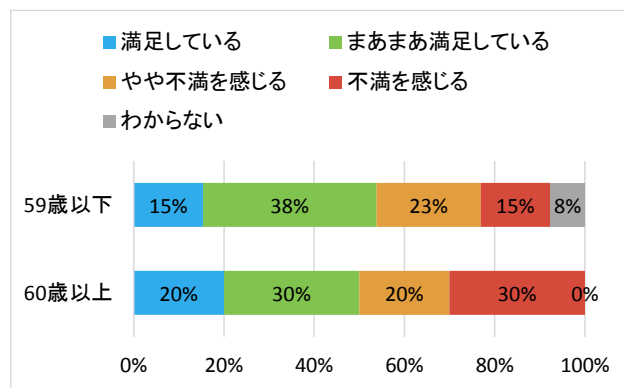
<居住区域別>

c. 富山地方鉄道（バス）

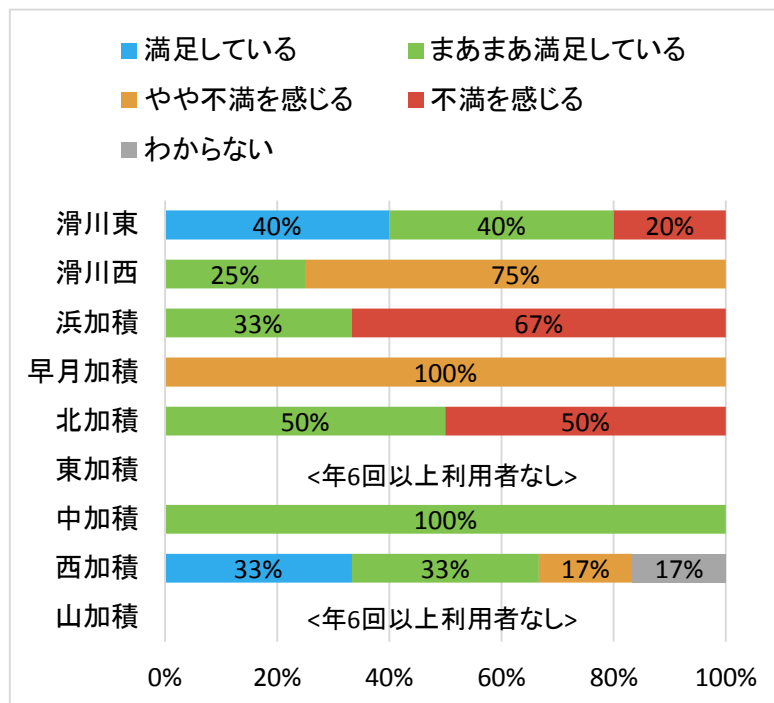
- 女性の満足度がやや低い。
- 60歳以上の「不満を感じる」との回答が多い。



<性別>



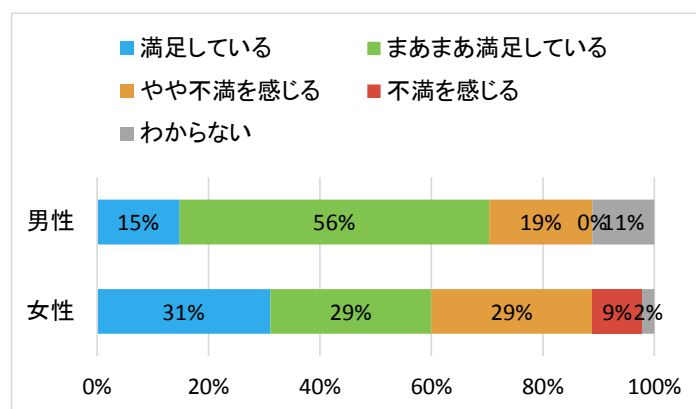
<年齢別>



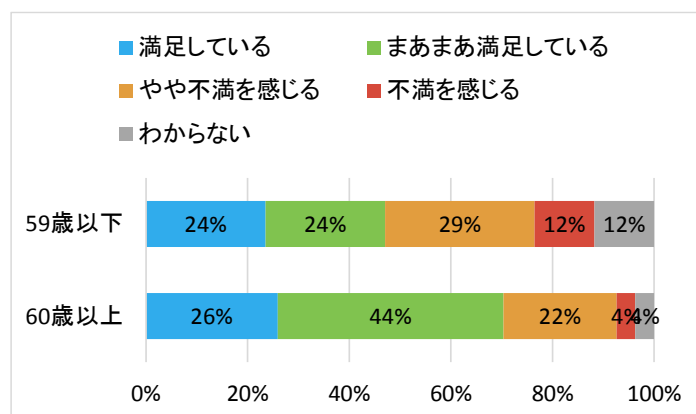
<居住区域別>

d. のる my car (コミュニティバス)

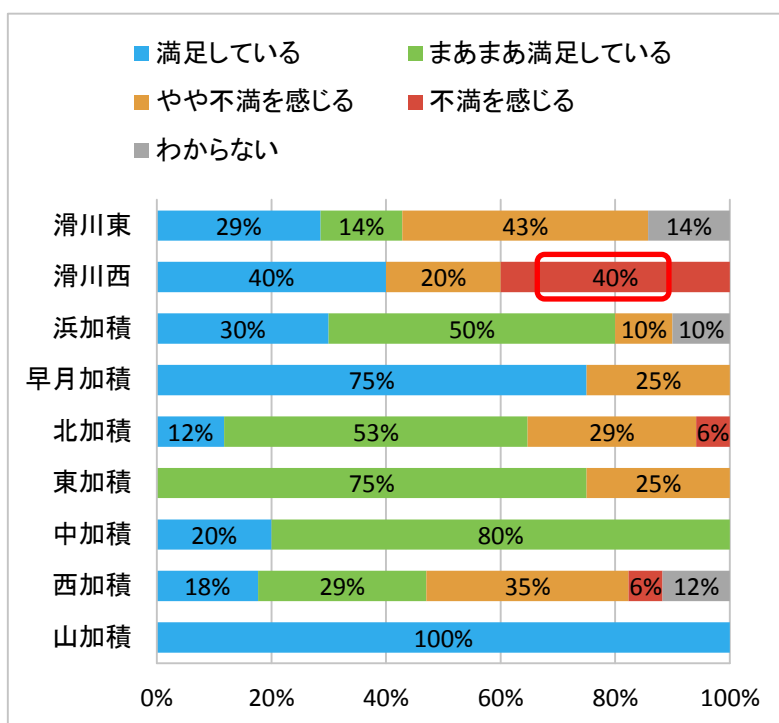
- 女性の満足度がやや低い。
- 60歳以上の満足度が高い。
- 滑川西地区において「不満を感じる」との回答割合が40%と高い。



<性別>



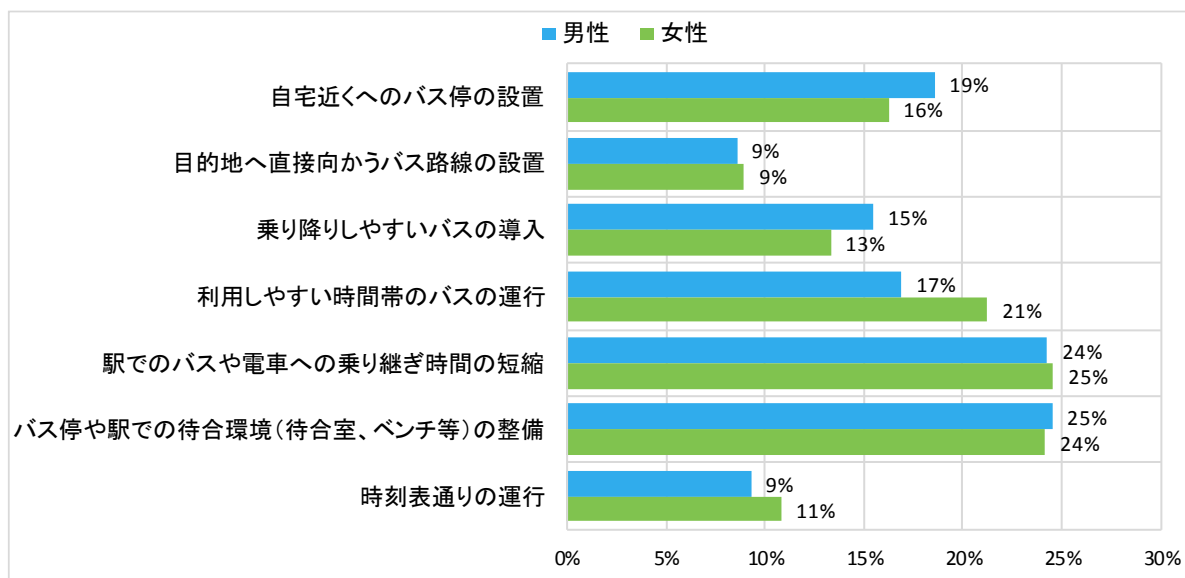
<年齢別>



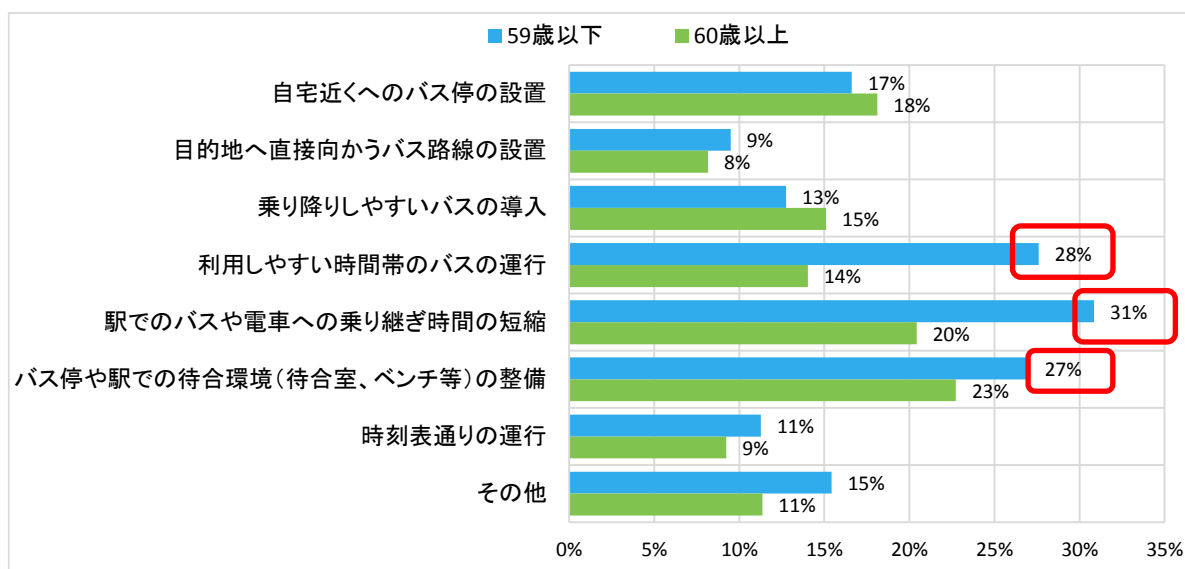
<居住区域別>

(ウ) 公共交通の改善が必要だと思う事項（複数回答）

- 男女差はあまり見られない。
- 59歳以下は、「利用しやすい時間帯のバスの運行」「駅でのバスや電車への乗り継ぎ時間の短縮」「バス停や駅での待合環境（待合室、ベンチ等）の整備」に対する改善を求める回答がやや多い。

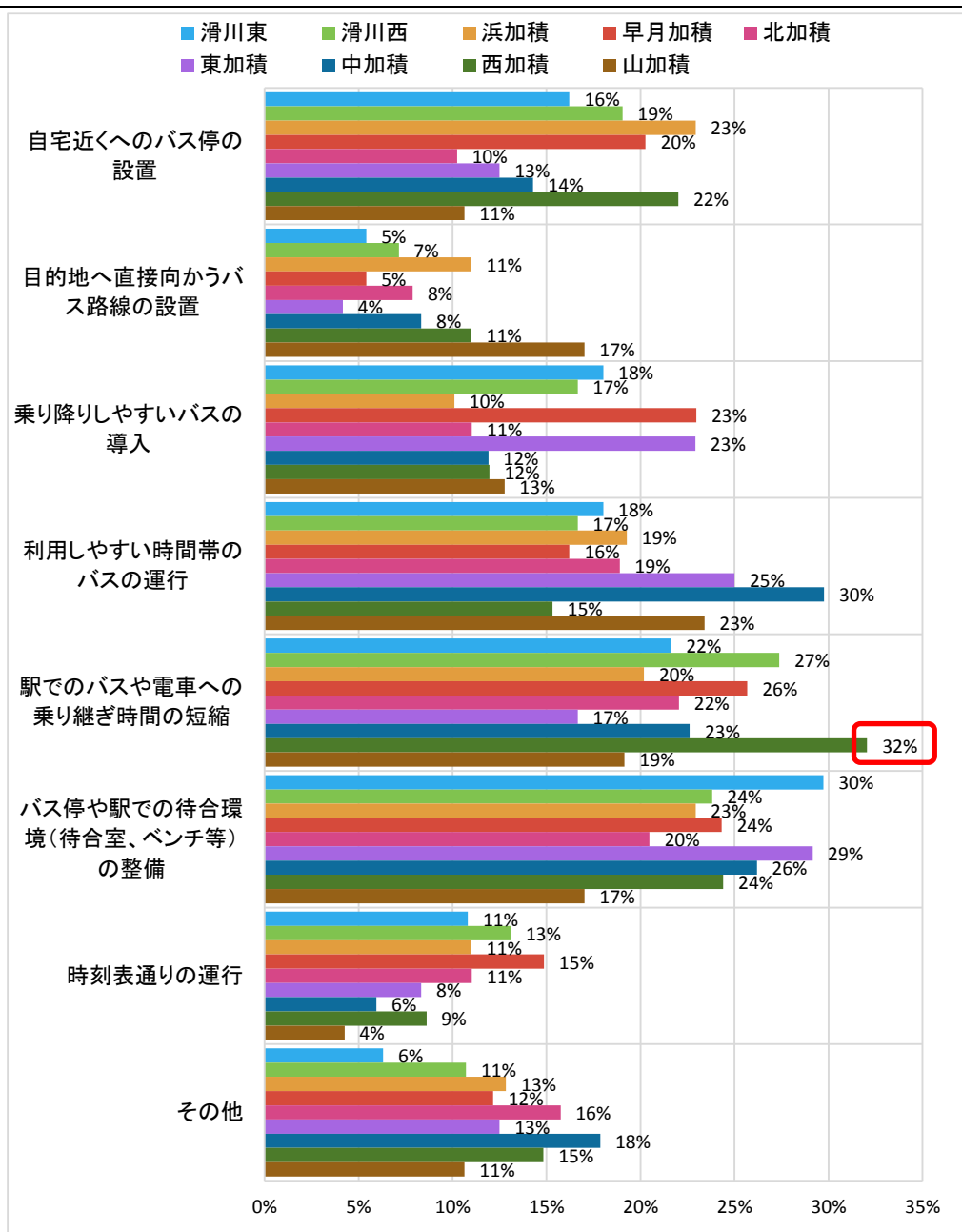


<性別>



<年齢別>

- 西加積地区は、「駅でのバスや電車への乗り継ぎ時間の短縮」に対する改善を求める回答がや
や多い。

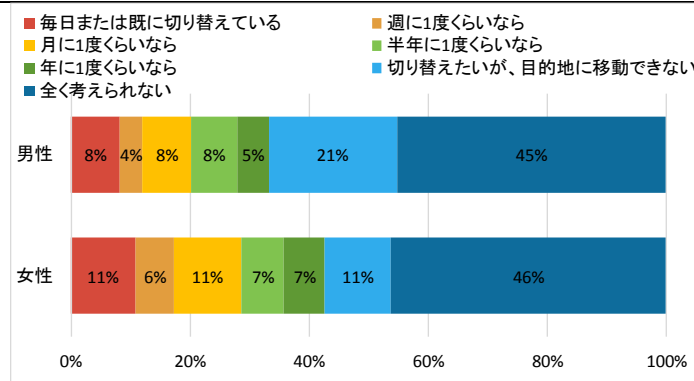


<居住区域別>

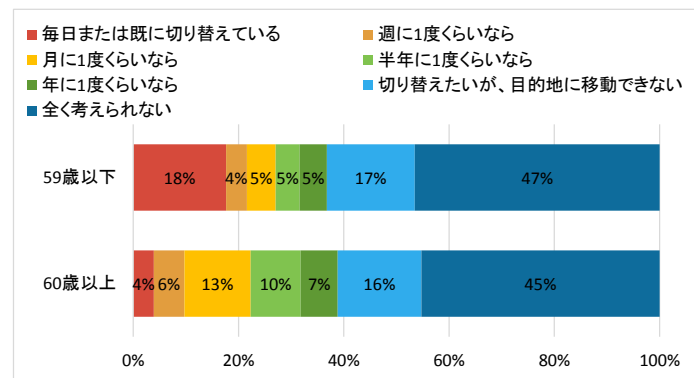
④ 自動車から公共交通への切り替え意向

(ア) 切り替え可能性及び頻度

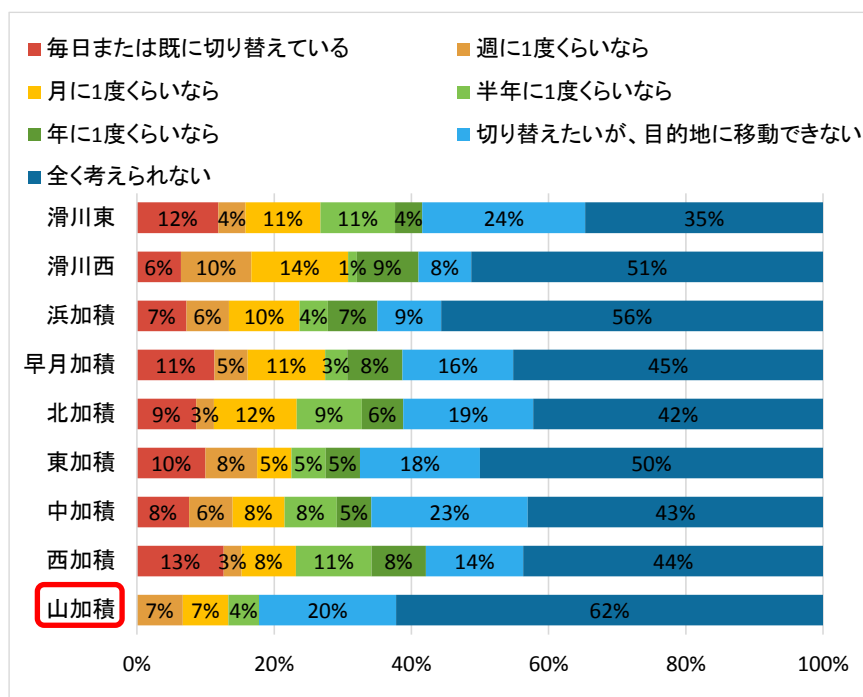
- 女性の方がやや切り替え意向が高い。
- 59歳以下は、「毎日または既に切り替えている」との回答割合が高い。
- 山加積地区は切り替え意向が他地区より低い。



<性別>



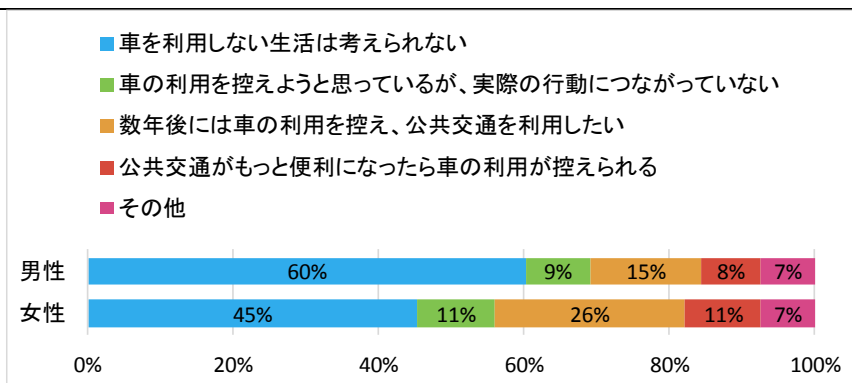
<年齢別>



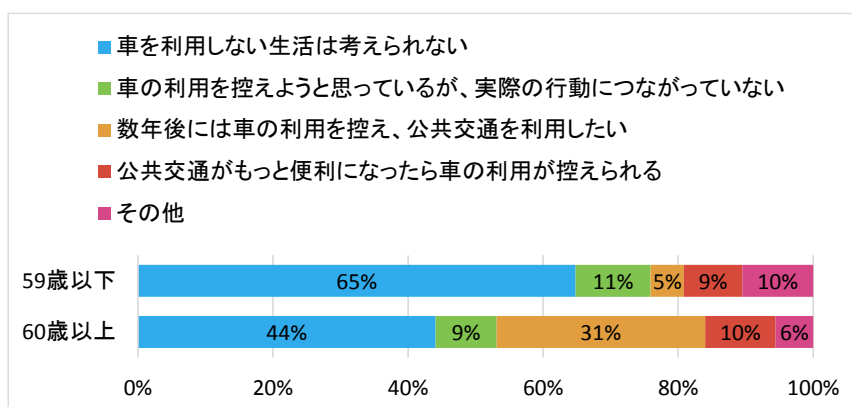
<居住区域別>

(イ) 車の利用を控えることへの現在の考え

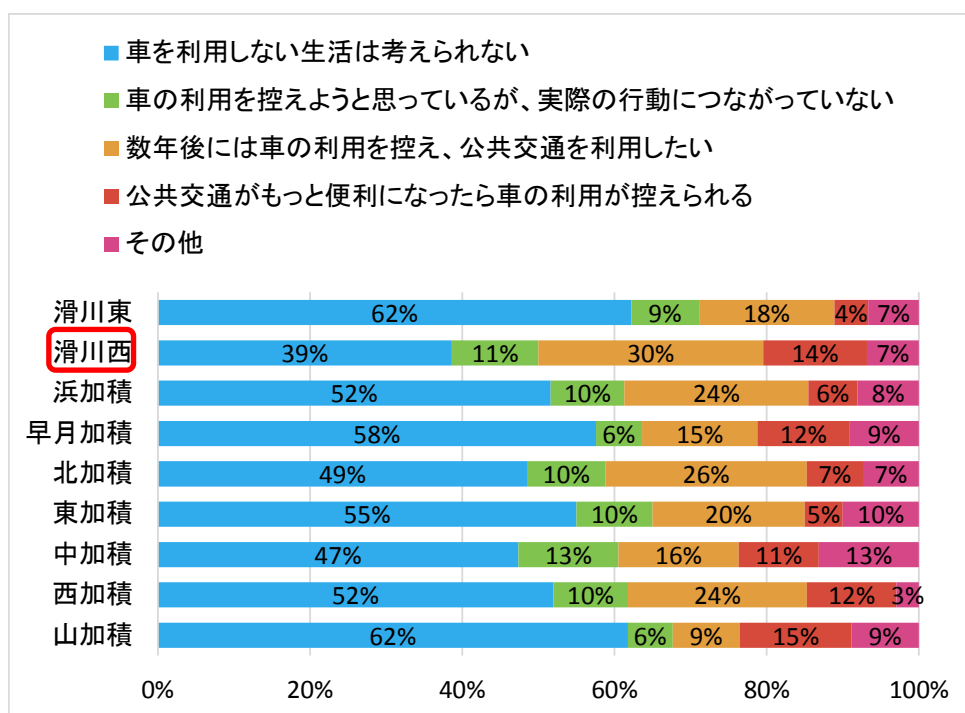
- 男性の方が「車を利用しない生活は考えられない」との回答がやや多い。
- 59歳以下の方が「車を利用しない生活は考えられない」との回答がやや多い。
- 滑川西地区は、「車を利用しない生活は考えられない」との回答が他地区よりやや少ない。



<性別>



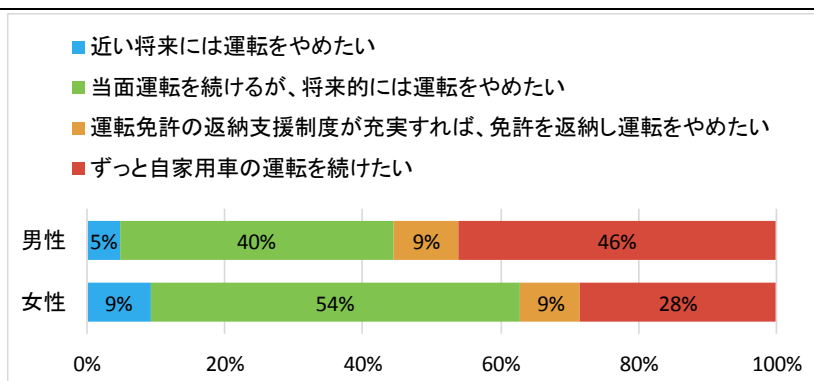
<年齢別>



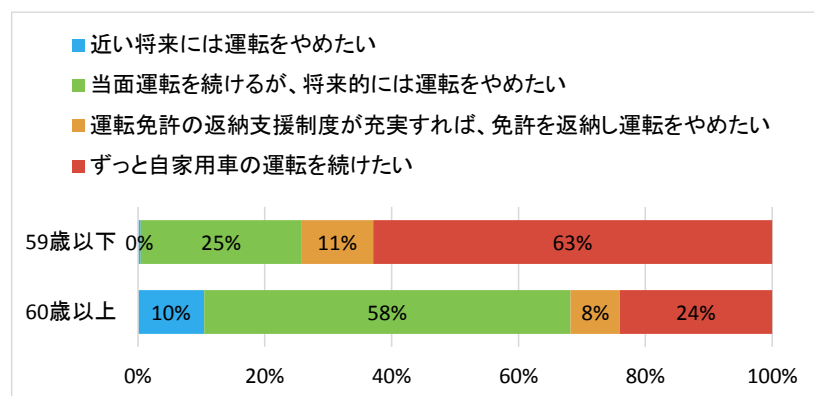
<居住区域別>

(ウ) 自家用車の今後の運転方針

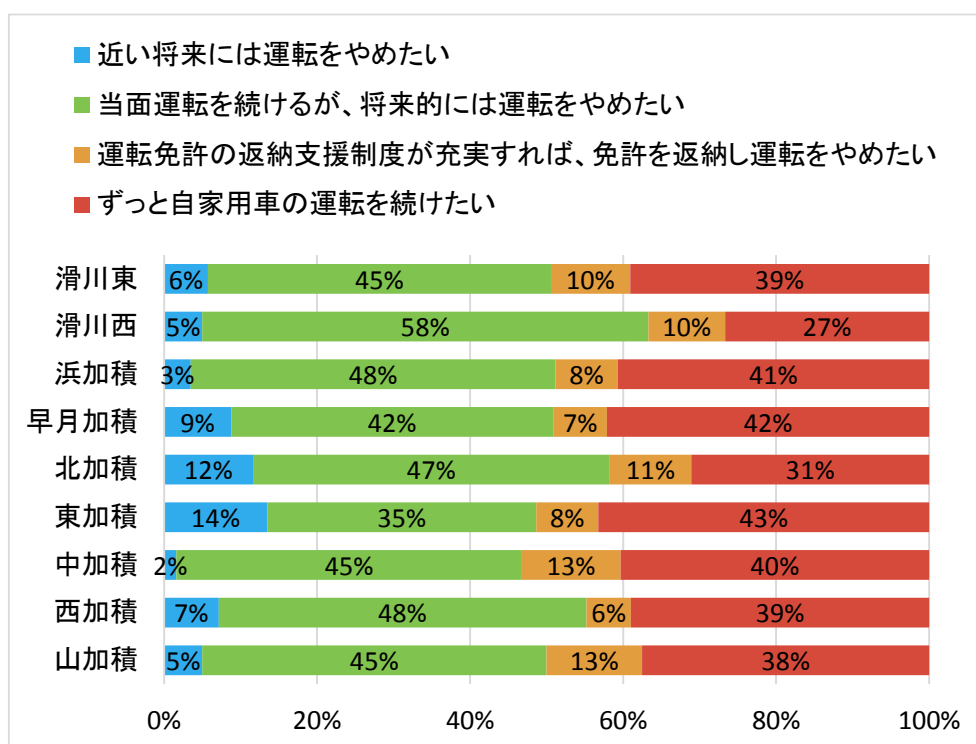
- 女性の方が何らかの理由で運転をやめたいとの回答割合が高い。
- 60歳以上の方が何らかの理由で運転をやめたいとの回答割合が高い。
- 地区による差異はあまり見られない。



<性別>



<年齢別>

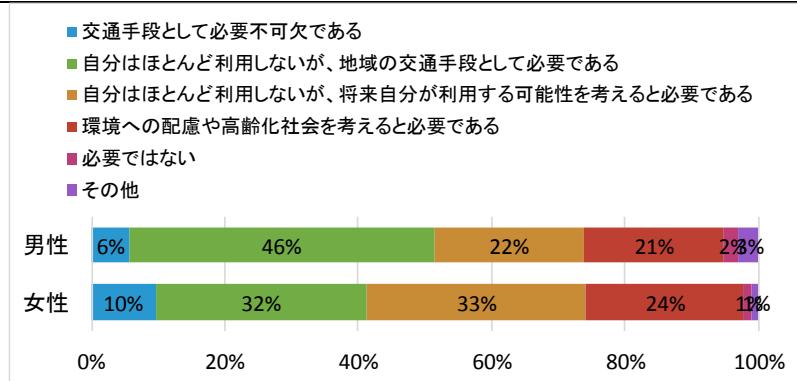


<居住区域別>

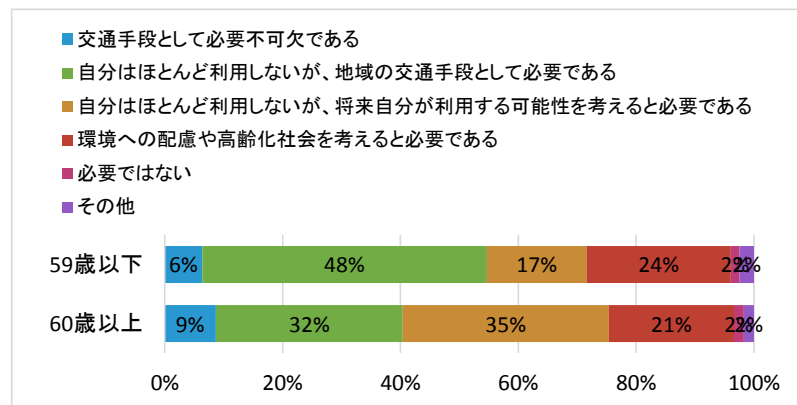
⑤ 「のる my car」のあり方について

(ア) 「のる my car」の必要性

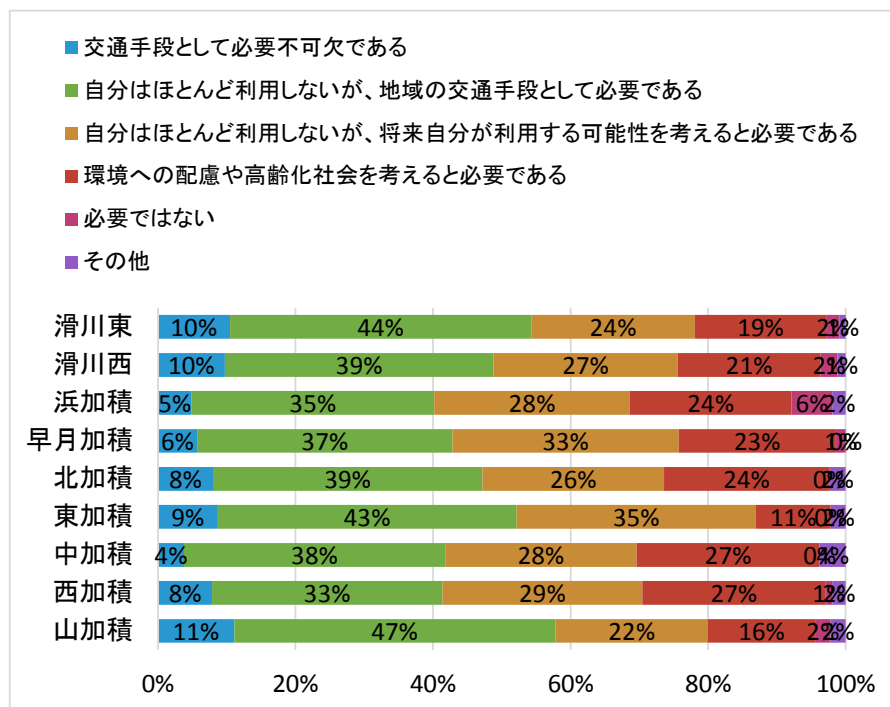
- 女性の方が、将来自分が利用する可能性を考えると必要と考えている割合がやや高い。
- 60歳以上の方が、将来自分が利用する可能性を考えると必要と考えている割合がやや高い。
- 地区による大きな差異は見られない。



<性別>



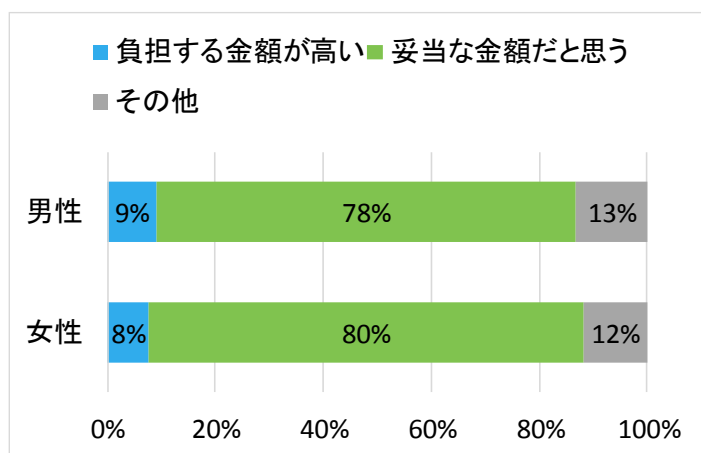
<年齢別>



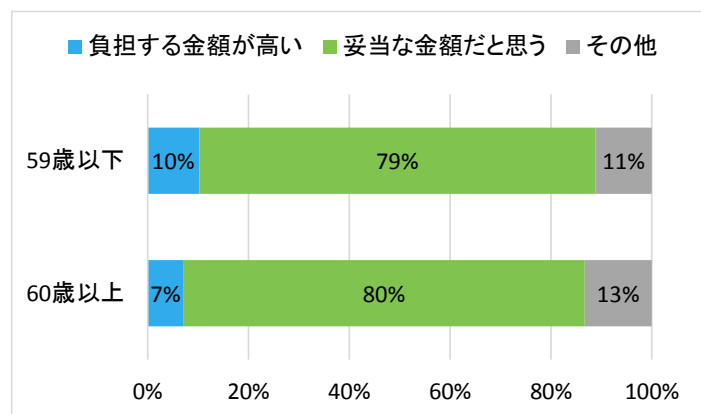
<居住区域別>

(イ) 市の運行経費負担について

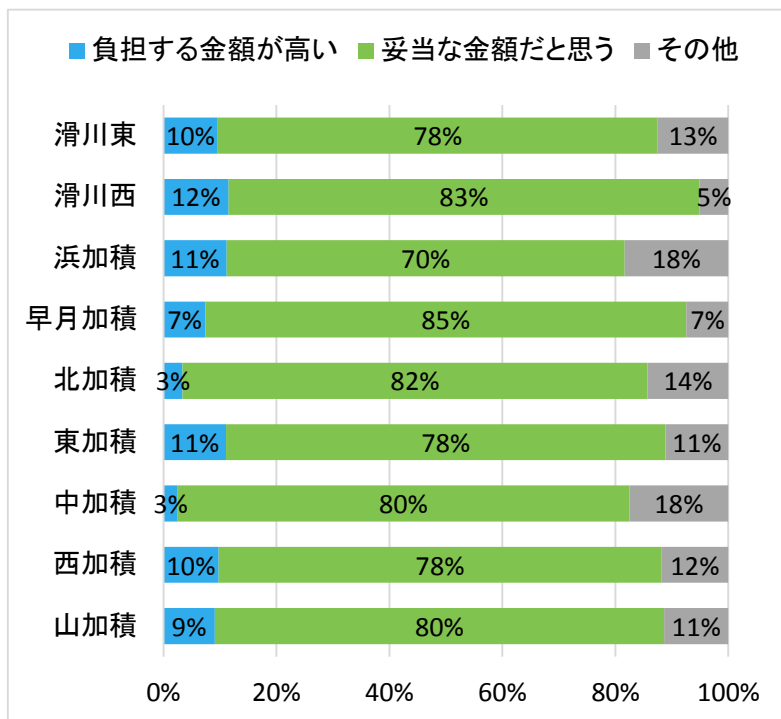
- 男女、年齢、居住地による差異はあまり見られない。



<性別>



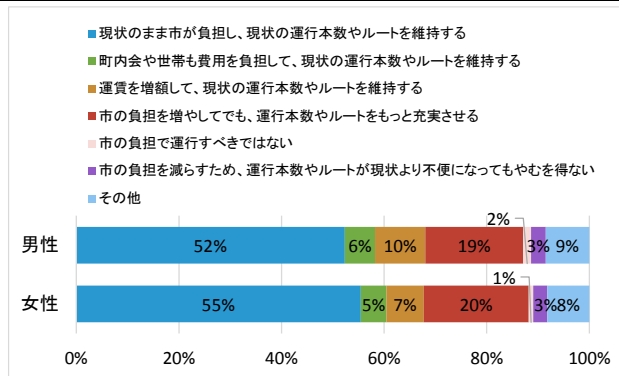
<年齢別>



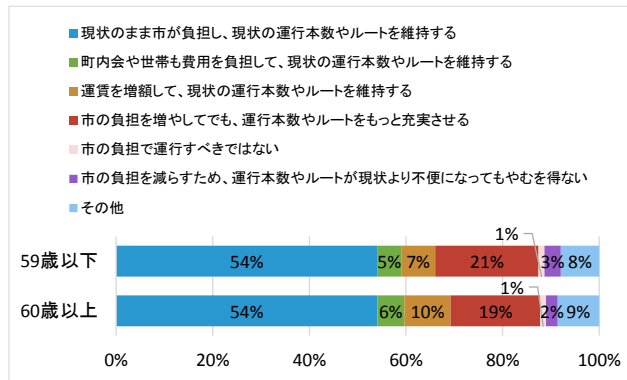
<居住区域別>

(ウ) 今後の運行について

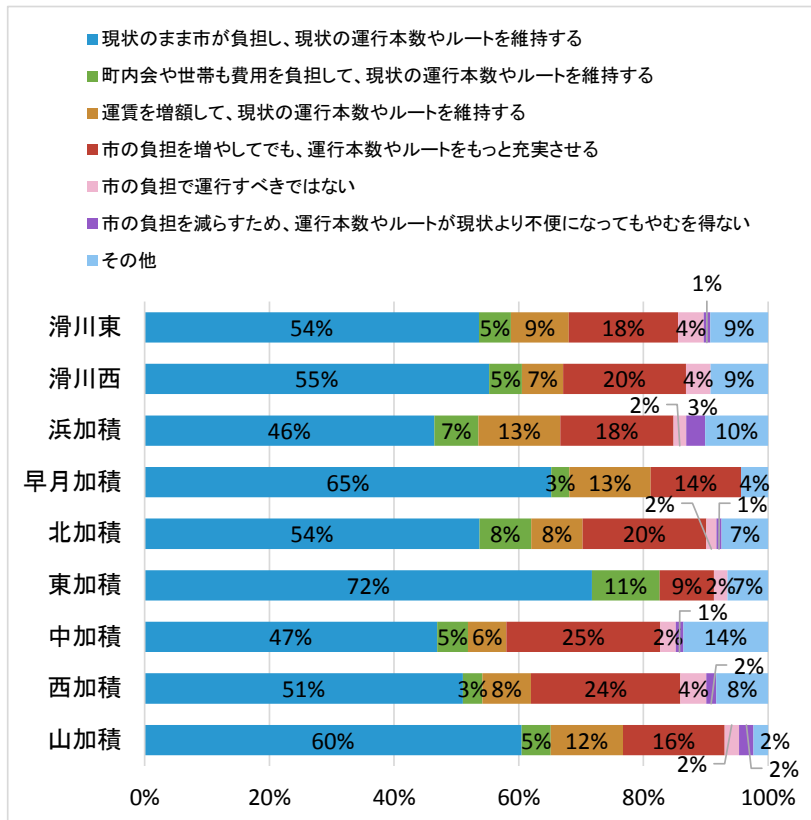
- 男女、年齢、居住地による差異はあまり見られない。



<性別>



<年齢別>



<居住区域別>